夕刊

新京日日新聞

定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢 郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話三二二五番・三三〇〇番
發行人 十河榮 編輯人 松本忠男 印刷人 谷啓二郎

空前の大事業

滿洲產業建設學徒總動員

十四日東京發來滿

一、日本民族の東亞に於ける使命の確認
二、滿洲に對する正確なる理解
三、滿洲國建設事業實現の認識
四、智能投資の前衞としての準備知識の修得
五、日滿青年の協和結盟
六、第一線に立つ青年學徒としての心身の練磨の大大目的の下に成立した滿洲產業建設學徒研究團は本年五月發起人

林毅陸　橋本傳左衞門　仁保龜松　本多光太郎　穗積重遠　橫田秀雄　田中穗積　永田秀次郎　中村幸之助　山岡萬之助　南鷹次郎　吉川祐輝　佐野善作

連名により

世界的動搖特に東洋諸國民の生活不安は最近に於て益々高まりつゝあるにも拘らず平和促進の任務を以て生れた國際聯盟は和平確立の基準に於て我帝國の主張と所見を異にし、現實的には却つて秩序を維持すべき方法の樹立を誤つた列國が各々自國の利益を主として行動すること斯の如くなる狀勢の下に於ては國際協調に依つて一擧に世界的恒久平和の到來を期待することは困難である、吾等は先づ自らの實力を以て世界の東方に平和の樂土を建設し、步一步東洋諸民族の和合を圖りやがて世界再建運動に貢獻する以外に途なきことを覺つた、此の世界再建運動の第一步は現實的には滿洲の產業建設にあり、又その具體化の前提は日滿兩國民の完全なる提携と滿洲事情の徹底的理解とにある、斯かる目的遂行に致さるべき事業は多々あるべきであるが、純眞にして研究的であり且情熱的である青年學徒を多數動員して其の先驅たらしめることは最も重大なる意義があるものと信ずる此の見地に於て吾等は茲に發起者となり關係各省、滿洲國政府、關東軍、滿鐵等の後援の下に全國各大學、專門學校の學生約一千名を動員し、本年夏期休暇を利用して別紙要綱の事業を實施することゝした、若し諸賢の熱烈なる贊同を得て青年學徒による世界再建運動への意義を實現することを得ば邦家の爲將又人類の爲に非常な幸福であると考へる

との滿洲產業建設學徒動員趣意書を發し外務省、陸軍省、海軍省、文部省、鐵道省、拓務省、參謀本部、朝鮮總督府、關東軍、朝鮮軍、關東廳、滿鐵、滿洲國政府に實質的援助を仰ぎ各大新聞社に後援を依賴し、積極的準備進行中の處此の程萬端の準備成つたので此の空前の大事業は愈々決行を見る運びとなり一行千二百十四名は愈々本月十四日東京發來滿の途に上り前後一ケ月の豫定で全滿に意義深き足跡を印する事になつた

本團の編成は團長永田秀次郎氏、副團長仁保龜松、山本忠興兩氏、第一分團長農大教授住江金之氏、同副分團長臺北大教授磯永吉氏、第二分團長東大教授渡邊浩氏、副分團長工大教授木下正雄氏、第三分團長東大教授戶田貞三氏、副分團長法大教授高木友三郎氏、第四分團長早大教授天川信雄氏、副分團長慈惠醫大教授中村鶴男氏以下職員八九、將校五六、客員六二、學生一〇〇七、總計一二一四と云ふ大掛なものである

同團の滿洲國到着後の事業は

一、結團式
奉天北大營に於て結團式を行ひ以て建國の感激を新にす

二、學術講習
奉天東北大學に合宿し、在滿斯界權威者を聘して一週間に亘り講習及指導を受く

三、現地演習
數個の分團に分ち、二週間に亘り各現地に就き視察、調査、實習を行ふ

四、戰跡見學
日露戰役、滿洲事變等に於ける戰蹟を巡歷し、戰死者の英靈を弔ふ

五、賀表捧呈
滿洲國執政府を訪問し、執政に對し建國の賀表を捧呈す

六、感謝狀捧呈
關東軍司令部を訪問し、軍司令官に對し感謝狀を捧呈す

七、皇軍慰問
主要駐屯地に於て皇軍の慰問をなす

八、武道大會
新京に於て全滿洲軍對學生軍の武道大會を開催し、日本武士道を宣揚す

九、日滿青年大會
日滿要路顯官の臨席を仰ぎ日滿青年の協和結盟を圖るため新京に於て大會を開き兼ねて各部別現地演習概況報告を爲す

十、報告書の刊行
本事業の報告書を刊行す
報告書には調査感想寫眞等を含むものとし、その優秀なるものは、これを表彰す

十一、その他適當なる事業

等で奉天に於ける講義並に講演日程左の如し

學徒研究團學術講義日程表

（七月廿二日より七月廿七日迄）

日時　講義演題　講演者

△廿二日　青年學徒を迎へ所懷を述ぶ　岡村委員長
王道政治（卅分）　鄭孝胥總理
滿洲國の政治指導　沼田參謀
△廿三日　滿洲事變の經過　遠藤少佐
滿洲經濟建設方針　東福一等主計
△廿四日　滿洲沿革史　岩田督學官
滿洲文化史　衞藤館長
滿洲國の金融　鈴木顧問
交通政策　秋山中佐
△廿五日　滿洲事變の意義及滿洲建國の理想　小磯參謀長
東亞經濟聯盟の結成を論ず　橫山大佐
△廿六日　農政經濟より見たる滿洲國　松島農鑛司長
滿洲國に對する日本移民　梅谷部員
△廿七日　滿洲國に於る畜產業　吉田博士
滿洲國に於る林業　三隅技師
△廿六日　地質學的に觀たる滿洲と其鑛產　木村六郎
滿洲に於る土木建築事業　藤根局長
△廿七日　國學總動員と滿洲國の工業政策に就て　岩畔參謀
滿洲の生產工業の現況　安盛松之助
△廿六日　滿洲の經濟建設は何を日本に希望するや　久保田忠吉
滿洲に於ける宗教及秘密結社　末光高義
△廿七日　滿洲の產業組織に就て　宮崎正義
政、戰兩略關係より見たる滿洲事變　田中參謀

課外講演日程表

△廿二日　實戰談（熱河及河北作戰）　三名
△廿三日　蒙古事情　森少佐
對露問題　末藤參謀
△廿四日　滿洲國の政治機構に就て　阪谷希一
滿洲國の財政問題に就て　星野直樹
△廿五日　滿洲國の軍政　鈴木中佐
滿洲國の警察制度　三浦中佐
滿洲の衞生　森島軍醫正

大同二年度

歲出豫算の瞥見（三）

第三產業開發に資すべき緊急費の計上

治安の恢復と產業開發は互に他を待つ相關關係に立つ、財政確立の完成を旨とし「入るを計つて出づるを制す」る堅實な豫算編成方針は豫算統合の機關たる主計處をして、各部の要求七千萬圓を削らしめたが、產業開發に資すべき緊急なる諸經費は之を計上するを怠つて居ない、即ち左の如し

（A）一般產業開發の基礎を確立するため金融の基礎を鞏固にし、且つ信用流通の暢達を期して

（一）中央銀行の充實を計り政府引受額五百萬圓を本年度に計上、同銀行資本金三千萬圓中政府引受額千五百萬圓の全額の拂込を完了した

（二）建國公債及び中銀の借入金等一般國債に對する減債基金の制減債基金特別會計卅一萬五千圓を創め以て產業開發のための國家の信用活動を豫め準備して居る

（B）主要緊急なる國道路線の建設

滿洲農業經濟の勃興、冬期馬車輸送の盛況も時勢の變轉と共に一般交通の開發、積極的治安維持を圖るにはあまりにも懸隔である之を改造して四季を通じて運行に堪ゆる自動車道路を建設するは絕對的必要である。本年三月三日國道局を設け追加豫算に公債金百九十萬圓を計上、奉天、撫順間、新京、吉林間等既に着々工事中で、歸順兵の失業救濟、遊民惡化防止に好成績をあげて居るが、本年度豫算には更に建國公債金中より七百萬圓を計上、四千キロを完成する事となつた、斯くて今後六千キロ、經費一億五百萬圓の十ケ年計畫の大道路計畫も愈々國都新京を中心とし、主要都市を連絡する緊急な道路網より大々的にそのスタートを切る事となつた

（C）重要產業に對する出資其他各般の產業開發費を計上する事左の如し

費目	千圓
滿洲採金會社出資金（實臨）	一、三三〇・〇
補助滿洲航空株式會社（交常）	一、〇〇〇・〇
放送設備費分擔金（交臨）	一〇〇・〇
放送設備維持費補助金（同）	六〇・〇
金融合作社助成費（財、臨）	三三〇・〇
羊種改良費（興臨）	七・五
馬種改良費（同）	三・〇
克山農事試驗場（實常）	三・四
同、設置費（實臨）	六八・五
森林事務所（實常）	六二・五
同、設置費（實臨）	七一・九
地方勸業費（實常）	三七・八
產業助成費（實臨）	六五・〇
内譯 優良種苗普及費 補助滿洲電氣委員會費 補助產業建設動員費 栽種棉花獎勵費	三〇・〇
計	三、〇三六・六

尚ほ實業部所管歲出豫算は三百四十一萬七百九十七圓、前年度豫算四十三萬四千五百八十九圓で全豫算に對し僅かに〇、三八％產業開發の重大使命を承る滿洲國實業部經費としては、可成り虐待されたのに比し、今年度は兎に角產業助成費、產金會社出資金、產業開發基本調査費、等臨時部に百八十八萬九千余圓を計上總額全歲出豫算に對し二、二％を占めるに至つて居る

國勢調査を昭和十年に行ふ

國勢調査委員會で決定

〔東京十二日發國通〕十二日午前十一時から柳澤伯を委員長として國勢調査の特別委員會を開催した結果、簡易な國勢調査を昭和十年にすると決定し、十一時半散會した

今次の調査は大正十四年の調査より更に内容を充實せしめこの年月に出生、死亡する出產力の調査をなす一方從來の現在地人口主義に依らず、常住地主義に依ることゝなつた

北寧線の運行漸次良好

〔天津十二日發國通〕目下北寧線の運行狀態は山海關唐山まで貨客混合列車を午前五時發、午後二時發の二回、各一往復（何れも有蓋貨車の三等代用）古冶秦皇島間は運炭列車七個列車、古冶唐山間は運炭列車一往復、唐山以西は混合列車一往復でこの區間は近く二往復開始される見込みである

珠玉を砕く

禁無斷上映上演

[illegible]井　勇
（高根秀浩畫）

（五十五）

夜咲く花（二）

大貫がそこの椅子に腰を下すと忽ち彼のテーブルは大勢の女給に取り圍まれてしまつてゐた。

「大貫さん、待つてゐたわ」

「嬉しいわ。今夜はあたしの番よ」

「どちらのお歸り、お芝居……」

「さうぢやないわ。音樂會でせう」

「もう大分醉つていらつしやるわね」

「お苦しかない」

女給達は口々にこんなことをいつたが、しかし大貫はにこりともしずに消えた葉巻に火を附けるためにマッチを取上げて摺らうとした。がそのマッチは逸早くお藥の手に取上げられて、わなゝくやうな指先でそれが摺られた。大貫は紫がゝつた煙を吐き出すと同時に、誰に向つていふのでもなく、

「えゝと……ウヰスキイタンサンをひとつ貰はうかな」

と呟くやうな調子でいつた。そのテーブルの番のお藥は、すぐにバアテンダアの方へ行つたが、他の女給はやつぱり大貫の周りを取り圍んでゐた。が、大貫はかなり醉つてはゐるらしいが、相變らず冷笑をした顏付をして、ぷかりぷかり葉巻をふかしながら、啞のやうに默つてゐるのだつた。むしろ冷たいやうな感じしか與へない大貫に、何うしてかう女給達を惹き着ける力があるのか。それは唯不思議といふより外はなかつた。

しかし女給の中にも唯一人大貫のそばに寄り付かずに、まるでそこにそんな客がゐるのも知らないやうに振る舞つてゐるものがあつた。それはこのカフエの中でも小さな女王として、多くの客の人氣を集めてゐるお澄だつた。お澄は大貫が入つて來るのを見ると、むしろ嫌惡の情を示すやうに、その美しい眉を寄せた。そして常連を始め多くの女給が自分達の受持の客もそのまゝ打つ棄らかして大貫のそばに集まつて行つたを、苦々しさうに眺めてゐたが不圖大貫の目が自分の方にばかり注がれてゐるのを見ると、稍えたやうに顏も體も背けてしまつた。

事實大貫は自分の周りに、うるさいほど集まつて來た女給達にはまるで目をくれないばかりでなく何か話し懸けられても、捗々しい返事もしないのだつた。自分で何かものをいつたのは、ウヰスキイタンサンを命じた時だけで、それもぶつ〳〵口の中で呟くやうにいつたのに過ぎなかつた。が、その目だけはもうさつきからかなり敏捷に働いてゐた。彼はこの椅子に腰をかけた時からお澄の體の動くまゝに、その瞳を動かしてゐるのだつた。

「お待ち遠樣……。」

少し浮かないお藥はウヰスキイタンサンのコップをそこに置くと、やゝ媚びるやうに首を傾げながらさういつて訊いた。と、大貫は氣が付いたやうにコップの方へ目を移して、ちよつと小麥色の液體を眺めてから、

「うん、結構……。この位が丁度いゝよ」

と始めてはつきりした聲でいつた。そして改めてお藥の方を向いて、

「お澄つていふのはあの人だらう」

と目でお澄の方を指しながら訊いた。

「えゝ、さうよ。いやに澄ましてゐるでせう。名前からお澄つていふんだから……」

さういふお藥の言葉には、明かに反感が現はれてゐた。が、大貫はそんな言葉は耳に入らない樣子で、

「お藥さん、濟まないがあのお澄さんを、ちよつと呼んで呉れないか」

琴平丸拿捕事件で 蘇聯に正式抗議

緒方領事より外務省へ公電 ソ聯側も仲々頑强

〔東京十二日發國通〕ソ側官憲に拿捕された琴平丸事件に就きペトロパブロフスク緒方領事より十二日外務省に詳細なる公電があつたが、右に依れば緒方領事は蘇代表と會見種々事情を調査中だが、要するに問題は該漁船が領海に在つたか否かで、日本側では同船長山崎氏より海圖に基いて當船は五哩の沖合にあつた旨を主張し、且現場の水深測定の結果、十五、六尋で三哩以内にかゝる深い處なしと具体的實情に就きその非を抗議したるに對し、蘇側では拿捕當時該船は二哩十分の位置の地點に在つたと主張してゐると

北鐵賣却 反對運動は 赤系從業員の盲動か

回收交渉の大局には影響なし

最近ソヴエートに國籍を有する北鐵從業員の一部の者が密かに北鐵賣却反對を

認に買收された場合はソ聯に國籍を有する赤系從業員は當然ソ聯に引上げる事となるので之等從業員が物資缺乏せるソ聯に歸る事は生活上相當打擊を受けるのと北鐵勤務時代と異り歸國した場合の身分保證も脅威されるので自己防衛のための手段に過ぎぬとしてゐる、何れにせよ此種の運動は北鐵回收交渉にはさしたる影響なく、局部的な

=計畫=　在ハルビン汎スラブ協會に提出した事實があるが、右賣却阻止運動はソ政府と何等かの形式の下に聯絡が行はれて居るもので目下東京で開催されて居る北鐵賣却交渉を自國に有利に導かんとするソ政府の反間苦肉の策であると觀測する向もあるが、又一方では實際はかかる深い根抵を有するものでなく北鐵が滿洲

=問題=　として自然に終熄するものと觀られて居る

所有權問題の論議をやめ 具体的交渉に入るか

北鐵第五次會商

〔東京十三日發國通〕北鐵交渉は愈々來る十四日より第五次正式會商を開催することになつたがソ聯側の態度につき各方面の情報を綜合するに

一、ソ聯代表部が本國政府へ請訓したことは即ちソ聯側に充分會議の目的達成に關し希望を捨てざる證査である

一、北鐵の所有權問題に就ては既に充分見解を表明した故來るべき會商では必要以上に本問題に關する限り觸れることなく留保其他何等かの形式を以て面目保持につき努力する

一、而して二億九千萬金ルーブルの讓渡價格並びに算定の標準等に就き實質的討議の方式に就き各委員が意見の交換を爲す事とする

尚多少眞面目に今後の折衝に臨むことに決意した模樣であり、我外務當局としても北鐵所有權問題で双方が突張れば交渉決裂の外なきに鑑み今後の情勢を見た上所有權問題の論爭を打切り、具体的交渉に移れると觀占する意向である

ソ領から逃走 蒙古人により 官憲の不法行爲暴露

〔ハイラル十二日發國通〕本月五日ザバイカル、シャラスより當地に避難し來つた蒙古人避難民一行二十五名の

=來着=　に依り同地方に於けるゲ、ペ、ウの不法なる滿洲國人並に蒙古人に對する越權行爲が白日の下に暴露された即ち蘇領ザバイカル附近には從來多數の蒙古人が在住し放牧生活を營んで居たものであるが周知の如き食糧缺乏とゲ、ペ、ウの壓迫に耐へず王道樂

土滿洲國に歸來し自由なる生活をなさんことを願ひ、六月二十八日夜右蒙古人中の三十四名はゲ、ペ、ウの目を恐れながら滿洲國に向つて暗に紛れて荷馬車、乘馬等によつて脱走を圖り漸く滿ソ國境を通過、七月一日ダライノール附近のダシマフスキーに於ける蒙古人より成る國境警備隊兵舍より西方七、八ウエルスト の地點に達せる時、突如二名の武裝ゲ、ペ、ウ現はれ避難民行中の九名を拉致しソ領内に連れ戻つた、殘餘の二十五名はダシマフスキーの國境警備隊長ハヴスバランの好意により漸く滿洲里日本軍部に辿りつき海拉爾に

=到着=　したものであるが、拉致された九名は恐らくソ領内に於て銃殺せられたものの如く、ソ聯官憲の不法なる國境侵入並に其越權行爲は相當問題化する可能性を有し成行注目されて居る

ザバイカル方面 空前の旱魃

〔ハルビン十二日發國通〕滿洲里より來哈した旅客の談に依れば、露領ザバイカル方面は近年稀に見る酷暑と空前の旱魃で、此儘推移すれば、ボルジヤオノン、オルアンナヤ方面の農作物は全滅を免かれまいと、從つて農民は大恐慌を來たしてゐる由

許されたる 比率の限度まで 海軍々備を擴張すべし

米海軍長官の聲明

〔東京十三日發國通〕出淵大使より十二日外務省に到達した公電によれば十日附ワールド、テレグラフ紙はスワンソン海軍長官の聲明として有する權利に基き比率の限度迄海軍軍備を擴張し、以つて米國々防に備ふる方針なり

との聲明を大々的に報じ、同時にスクリップハワード系諸新聞は一齊に大海軍論を鼓舞し始めたが、今後各國の建艦競爭は既に免れぬ形勢に在りと見られてゐる

列國が米國政府の軍備縮少に協調せざる今日、今後の世界平和は各國の軍備勢力の均衡により維持する外なし、故に米國海軍は條約上

學良の歸國 絶對不可能か

宋子文十四日發歸國

〔奉天十二日發國通〕目下伊太利に亡命中の學良が、支那に歸來するとの噂は相當流布されてゐるが、支那有力者の考へに依れば、絶對歸來は不可能と見ており、既に南京、上海方面に於て一部有力者間に學良歸國反對運動を起しつゝありと尚同じく伊太利にある宋子文は單獨十四日出發歸國する筈

非武裝地區の警察權で 黄郛、于學忠の確執

〔奉天十二日發國通〕日支停戰協定以後成立させる灤東非武裝地區に於ける警備上の支那警察權行使に就き北平政務整理委員黄郛、何應欽と舊東北軍同區域接收委員長于學忠との間に意見の一致を見ず、一部は既に接收してゐるが、兩者の確執は將來該方面の治安上重大變化を生ずる虞れあり相當注目されてゐる

旅券査證所の 懇切なる取扱

一般外人に頗る好感を與ふ =開始以來五百件=

滿洲國旅券査證所は六月一日業務開始以來「外國人のための査證所」たる事をモットーとし入國者に對し懇切なる態度と便宜第一主義をもつて臨み一般の好評を博してゐるが同査證所が一ケ月間に取扱ひたる査證件數は大連、安東、營口、綏芬河のみで四九八件に達し滿洲里を加へる時は事變前の入國者數を凌駕し諸外國人の視聽が滿洲に集中されつゝある一證左として注目されてゐる

即ち右數字を示せば、次の通りである

△各査證所取扱數

査證所	件數
大連	二八七
安東	九〇
營口	一一七
綏芬河	四

（註）滿洲里は未報告

總計	四九八

△各國籍別

國籍	（男）	（女）
蘇聯	二一	一
英國	三二	七
獨逸	一一	〇
米國	四〇	四二
佛國	一〇	四
加奈太	一	三
瑞西	二	〇
ポーランド	六	二
チエッコ	一	〇
デンマーク	三	五
リトアニア	三	〇
ギリシヤ	三	二九
ルーマニア	一	一
ベルギー	六	二
イタリー	五	〇
ユーゴースラヴィア	一	〇
ペルシヤ	一	〇
ノールウエイ	一	一
ラトヴイア	一	〇
アルメニア	一	〇
スウエーデン	一	〇
無國籍	一四四	九四
合計	二九五	二〇三

江省統治の要は 治安の維持と財政の確立だ

赴任の孫新省長語る

〔チチハル十二日發國通〕執政はじめ各方面から多大の期待をかけられて華々しく新京を出發した新任の黑龍江省長孫其昌氏は十二日午前八時洮南までくく迎へた記者に對し「滝熔わざくく有難う」と言ひながら記者の質問に對して語る

江省には十二年前教育總長として在勤したことがあるが、滿洲國建設後の今日となると自ら最急より順序があることは事情が大いに違つてゐるから江省統治についても赴任後十分事情を研究した上中央とも打合せて斷行したい、自分は空論を好まず實踐主義だからやるべきことは斷乎としてやる江省統治の要は治安の維持と財政の確立だ孔子も（財ありて敎あり）と言ふて居る、無限の資源産業の開發ある、自分は産業の開發には十分の志をもつて居り意見もあるが、具體案は實情調査の上だ、江省文化の向上は敎育の力に依らねばならぬ、社會敎育は新聞の力を利用するが必要である、それだけ新聞の責任も重大だ、學校敎育は現狀を知らぬから何も言へないが經驗があるので抱負は持つてゐる、江省統治の標語はどんな標語を用ひても王道主義の外により以上のものはない、執政よりも治世の方針を尋ねられたが自分は地方官として王道政治を實行實現するのみだとお答へしておいた

新京で自分が江省に赴任後人事の大異動をやるとの說が傳つたがこれは想像したことで自分としては記者諸君に少しも話したことはない、自分の意見を述べたのは君が最初の人だ、省長更迭の際は種々流言が立ち人心を動搖せしめる惧れがあるから特に此の點は明白にして置く、家族は家内と乳兒一人だけ連れて來た、後[illegible]

不當關稅の存續する限り

印棉不買を決行すべし 日本紡聯から回答

〔大阪十二日發國通〕東印度棉花協會は不買決議の取消を日本紡績聯合會へ要求し來つたが、紡聯では左の如き返電を發した

不買取消は不同意だ、當會が不買の非常手段を執つたのは印度政府が日本綿布の禁止的關稅を課した結果である、その責任を印度政府が負ふべし、印度政府が態度を改める時は不買決議を撤回せん、不買斷行せずとしても禁止的低率關稅存せば、我印綿買入激減は當然の結果と承知されたし、貴會が當會と協力し、印度政府の對日態度を改めしめられんことを切望す

シムラ會商への 我派遣代表決定

〔大阪十二日發國通〕輸出綿糸同業者會は十二日午前十一時シムラ會商への派遣代表決定の最後委員會を開催、左の二氏を決定した

東洋棉花綿布部長　國松助次郎

日本棉花綿布部長　八木清太郎

支那側接收委員目がけ 暗殺團の一味が 爆彈を投ず

〔天津十二日發國通〕支那側戰區接收委員雷壽榮氏が昨午後九時頃來津し北寧鐵路局宿舍に入らんとする際國家主義青年と稱する暗殺團の一味が爆彈を投じたが幸ひ相當の距離があり死傷者一人もなくて濟んだ、犯人は現場から風を喰つて逃走した

中銀上半期 非常な好成績

滿洲中央銀行に於ては大同二年度上半期營業決算を急ぎ八月下旬總會を開催する豫定であるが、上半期營業成績は非常な好成績で純利益金も五十萬圓を超へ前期同樣六分配は動かぬものと觀られてゐる

中國々民黨が 「國防委員會」組織

積極的滿洲國攪亂を企圖

〔奉天十二日發國通〕中國々民黨は最近平津方面各大學生に黨費を給與して買收し反滿反日の工作に當らしめて居たが、日支停戰協定成立後中央黨部に呼戾し中國々防委員會を新に組織し、日本より退去命令により歸來せる共產黨員をも加へ積極的に滿洲國攪亂行爲に出でんと企圖し左の方針を決定したと傳へられて居る

一、在滿宗敎團体及び學校を根據地とし黨費を慈善事業に提供して宗敎團体の幹部及び主要信徒を買收して反滿反日の宣傳工作に當る

一、東邊道吉林、黑龍江等取締不充分な地方に不良の徒を糾合し地方攪亂及び要人暗殺の直接行爲に出る事

英糖業協會代表より 砂糖生產制限協定參加を勸告

〔東京十日發國通〕世界糖業者協會の英國側代表は經濟會議の我が代表に對し次の如き協定に參加方を勸告したので十二日外務省へ右に對し請訓し來つた、外務省では關係方面と打合せの上態度を決定の筈だが、我糖業の特殊性に鑑み右勸告に應じ難いとの見解を持し居る、協定內容は

一、糖業者協會は砂糖の世界的生產制限實現の主旨に鑑み、日本政府の次の事項、各種を要求す

一、即ち日本はジャバより原料糖を輸入し、これを精製して輸出して居るものと認める故日本は今後五ケ年間に限り國內消費を超ゆる生產を付はざることゝされたし

遞信從業員 待遇改善意見を提出

〔東京十二日發國通〕遞信從業員全聯合本部は代表委員として用井理事長外十三名を、日本遞信從業員組合は岡松會長以下十名の代表者を擧げ大橋次官と會見せしめ

一、郵便料を値上げすべし

一、これによる增收を事業施設と從業員待遇改善その他の經費に當てよ

一、無線放送事業を遞信省に移管せよ

との意見書を提出した

通商審議委員會に 新市場獲得促進その他を諮問

〔東京十二日發國通〕新設される通商審議委員會に對する諮問事項は外務省で考究中だが差當つて左の事項が諮問される模樣である

一、新市場獲得に關する通商促進の件

一、舊市場確保のための輸出統制その他の措置に關する件

一、復稅制度制定實施に關する件

財務局長の後任は 永井大連民政署長と內定

〔東京十二日發國通〕關東廳財務局長西山氏は日滿通信會社監査役に內定し、後任は永井大連民政署長と內定した

執照發給條令 近く公布

國有財產法施行に伴ふ臺帳規則並びに執照發給條令は一兩日中に財政部令を以つて公布されることゝなつたが、右法令の公布により國有財產諸法令全部の公布を見ることゝなり、從つて近く財政部國有財產科に於て正式に取扱ひを開始する筈である

新京附近 本年は平年作

新京附近の本年度農作物作柄は氣溫の上昇遲々として農耕一般の着手は晚れたが地濕潤澤にして漸次好轉し小雨後乾燥狀態となり、發芽及直後の生育を著しく阻害した、しかしながら後半の降雨充分なると氣溫上昇し、作物の生育を促進した、六月中旬降雹を一部見たが被害は大ならず、大体に於て平年作である

▲大豆、ビラウドコガネ虫の跳梁により平年より約一割減

▲高粱平年作の五分增收の見込

△粟平年作

▲小豆、陸稻、糜子、稷は大体に於て平年作

林滿鐵總裁 十四日に來京

滿鐵總會出席の爲め上京七日歸連した林滿鐵總裁は新株、社債募集狀況及運賃改正等の諸問題をひつさげ軍部及滿洲國と打合の爲十四日午前八時佐藤鐵路建設局長其他五名を帶同來京することゝなつた

蘇政府マターン氏を ノームへ送る

〔モスクワ十一日發國通〕マターン氏の後援者側では飛行機關すさせば新に飛行機を提供するが、それには多大の時間を要するから蘇政府に對しマ氏をソヴィエートの飛行機に乘せてアラスカのノームまで飛んで來てもらひたいとすればマ氏はノームから米國機で飛行を繼續させると要請し來つた蘇側では右の懇請を容れマターン氏を同乘せしめてノームまで送ることとなつた

その日く

□

「湯玉麟はひたすら謹愼、滿洲國の許しを待つてゐる」と、よりも夢に描けて何時でも彼のみの歸順は許すまい

□

瀧川問題に端を發した京大問題、遂に法學部閉鎖の止むなきに至る、學園ではあるが何とか政治的解決の法がなかつたものか

□

大塚元商大敎授も轉向するらしい、も少し前に日本をみつめてほしかつた

□

狂人三人を斬り追はれて割腹自殺を企つ、血腥い事件は王道の逆にも絶えぬ

人事往來

▲島本大佐（ハルビン憲兵隊長）十二日正午來京

▲渡邊獸醫部長（獸醫學校長）十二日午後一時四十分來京

▲羽田鐵道部長（滿鐵）十二日午後四時三十分南行

▲石原一等獸醫正（第〇〇團獸醫部長）十二日午後三時三十五分來京

▲城戶一等獸醫正（第〇〇團獸醫部長）同上

▲島本大佐（ハルビン憲兵隊長）十三日午前八時四十分ハルビンへ

▲加納大佐（第〇〇團參謀長）十二日正午來京十三日午前ハルビンへ

▲柴紫參議（滿洲國參議府）十三日午前九時大連へ

▲岡少將十三日午前八時來京

▲兒玉航空會社々長十三日午後一時來京國都ホテルへ

團体

▲奉天敎育研究所養成員二十八名十三日午前八時四十分ハルビンへ

▲明治大學生十名十三日午後三時二十五分來京

▲京都藥專門學生十五名十三日午前八時四十分ハルビンへ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片一六分七
同先限	一八片一六分九
紐育銀塊	三五仙四分一
孟買銀塊	五七留比一六分一
米英爲替	四弗七六仙〇分〇
米日爲替	二九弗八七仙
米支爲替	二六弗四分三
スチール株	六四弗四分三
アナゴンダ株	二〇弗八分一

▲棉花

米棉	
現物	一一仙五五
八月限	一一仙二八
十月限	一一仙九七
十二月限	一二仙〇九
一月限	一二仙五
三月限	一二仙一〇
五月限	一二仙三五

印棉	
ブローチ	二二九留比
ベンゴール	二〇三留比
オームラ	一七一留比

▲上海標金

本寄	[illegible]
歩値	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	[illegible]
寄付	[illegible]
近	[illegible]
明	[illegible]
遠	[illegible]
歩値	[illegible]

新京市況

▲大阪三品

	引	高	安	出	止
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

▲大阪期米

各地市場

▲大阪株式

▲同短期

▲大連株式

▲鈔票（現物）

二ケ所を襲ひ 鮮満人三人を傷つく

警官に追はれ割腹自殺（未遂） 精神異常の満人強盗

二個所に押入り金品を強奪した末三人を斬倒し一名を毆打逃走中追跡の警官隊を見て斬倒した刃で自分も割腹自殺をはかつた慘劇があつた

十三日午前五時三十分ごろ市内祝町四丁目六番地飲食店載長恩氏（三七）方へ支那式野菜庖丁を所持した滿人が戸外から起きろくと

＝連呼＝し、家人が驚き戸を開くと所持の庖丁を突付け金を出せと脅迫したため載は吉林官帖百吊をいふが儘に渡すや賊は受取るが早いか載の上膊部に二ケ所斬付け續いて居合せた山西省生れ曙町四丁目果物商劉永林氏（四二）の後頭部並びに右耳後方に長さ六分深さ骨膜に達する治療二週間の傷害を負しその足で同町十番地朝鮮慶尚南道生れ尹永在氏（四二）方に押入りモルヒネを要求したが尹が應ぜなかつたゝめ血のしたたる庖丁で尹の前額部、頭部二ケ所に長さ一寸三分深さ骨膜に達する重傷を負し尹の倒るを見るさ賊は奥室に居つた尹の妻李氏を

＝毆打＝し逃走した急報に接した朝日通派出所から係員現場に急行し賊を追跡、東四條通十四番地先で遂にかなはぬものと覺悟した賊は警官の一隊が追ひつくまでに所持の庖丁で割腹したが死にきれずその内追跡の警官隊が來るを見るや又も逃走し同町五丁目十四番地先で再び上腹部に內臓が露出する程に割腹苦悶中を係員が追ひつき應急手當をなした上新京署に護送取調べた處本籍山東省廣台縣城內住所不定周明輪（三四）と判明した犯人は精神に

＝異狀＝を來してゐたものらしく引續き取調べ中である、なほ一方被害者はいづれも三笠町四丁目百川醫院に收容應急手當をなした

犯人生命危篤

三名に重傷を負し逃走中警官の追跡を見て割腹自殺を企た犯人周明輪（三四）は目下新京署で手當中であるが生命危篤である

坂本商店の横領店員捕はる

市內中央通雜貨商坂本商店々員駒形要作（二二）は集金二百圓餘を橫領し十日午後四時ごろ行方を晦したので新京署にて嚴行、容搜從ヶ目に携

住民感謝の中に 橋本教授の施療班大童

〔チチハル十一日發國通〕過般來關東軍後援の下に北滿各地住民を巡回施療中の滿洲醫科大學橋本教授一行の施療班は三日寧年に到着驛待合室に於いて三日間施療を行つたが地方住民は神の再來さばかり陸續さして集り三日間に施療を受けたもの四百九十二名の多きに達した尚泰安鎭においても城內慈善會內に於て同樣施療を行つたが來りうけるもの五百二十余名の多數に上り博士以下各醫員は施療に大童である

査に依れば二月以來猖紅熱や赤痢が小兒間に流行し死亡者は患者の半數で其數二百名を算したと、寧年地方に貧困者多く營養不良と衛生施設の不備が原因をなし斯く多數の犧牲者を出してゐる

第九回彩票あす抽籤發表 さて一萬圓の幸運は

いよく明十四日は第九回彩票の抽籤日である萬一を、否二十萬の二を僥倖しやうさ待つてゐる人々には今夜は寢てもねむれないほど待ち遠しい夜があけたら午前十時から城內商務總會で抽籤が行はれ刻々にその當籤番號が掲示されるので、例によつて血眼になつた群集が押し寄せることであらうが福運の神は果して今度はどこへ行かうさしてゐるやら新京にさゞまるか？、地方へ行くか？

旅客サービス改善打合せ會 十四、五兩日大連で

十月一日よりの滿鐵線ダイヤ改正を前に大連滿鐵本社に於て十四十五の兩日に亘り旅客事務打合會議を開催するこさゝなり新京鐵道事務所よりは田中營業長、高橋旅客主任の兩氏が出席する筈であるが、同會議に新京鐵道事務所より提出する議題の主なるものは次の如くである

一、記入式乘車券（補充片道往復、連絡補充券等）の紙質を現在鐵道省に於て使用しつゝあるものと同質のものに改正されたし

二、待合室を定期大消毒施行せしめたき件

三、第十三、第十四列車に對し第十一、第十二列車同樣列車名制定されたし

四、出札準備金を設けられたし

五、「釣錢のいらぬように」の掲示板（滿文と併記のこと）を新設せられたし

六、和傘、提灯及膽寫版原紙を小荷物として運送し得る樣改正されたし

七、旅客列車に應箱を置の件

八、鐵路圈內事情調書を會社

寧年方面に 醫療使節訪る

〔チチハル十二日發國通〕黑龍江警務廳衛生科では吉川衛生股長を班長として一行八名の施療班が七月一日より寧年地方一帶の部落を巡回診斷し十日午後歸齊した、一行の調

畏き御思召を體し 吹上御苑に

滿洲濟南兩事變の記念府を建設

〔東京十二日發國通〕殉國の勇士を嘉せられる陛下には永くその功を記念せらるゝ畏き御思召を以つてかねて滿洲事變の記念府を宮中に設けられる旨を仰出されたので、聖旨に感激した陸軍では過般來協議中だつたが十二日川岸侍從武官も列席の會議を開き左の如く決定した

この記念府は濟南、滿洲（上海を含む）各事變の記念品（部隊及び個人の壯烈なる記念品、戰利品寫眞、姓名錄等）を納むることゝした、振天府に準じ宮中吹上御苑の一角、同府及び建安府等と軒を列べ、豫算約六萬圓、素朴、壯嚴を旨とし今秋着工、明年夏には完成の豫定でその曉には陛下には親しくこの記念府に御御名遊さらる筈と洩れ承る

巡察中警士 拳銃で射殺さる 匪賊の所爲らしい

十二日午後十時十五分ごろ大經路警察署警士于書勝氏が管內巡視中西三馬路、大經路との交叉點に差し掛つた際何者か拳銃をもつて襲擊警士は身に四發を受けその場に打ち倒れた、この物音に附近住民が驚き直ちに大經路署に急報警士の應急手當を行ふと共に犯人の搜査を開始したが匪賊の所爲とにらんでゐる

朝の魚菜列車 一時間繰上げ 午前七時着を午前六時着に

新京鐵道事務所では夏期の傳染病猖獗期にあたり、市民の食膳に新鮮なる魚類及野菜を供給し、これ等の傳染流行病を豫防すべく、貨物列車の運轉時間に多大の考慮を拂ひつゝあつたが現行午前七時新京着第四十一急行貨物列車にて輸送されて來る魚菜類は朝の市場のセリに遲れる場合があるので同列車を一時間繰上げ午前六時に到着する樣にし、市民の食膳を潤すべく本社に申請したが近く希望通り一時間繰上げられる模樣である

湯玉麟は ひたすら謹愼

滿洲國の許しを待つてゐる 湯の使者車中で語る

〔奉天十二日發國通〕滿洲國の獨立に加擔しながら南園の幕僚及び北平の權勢に壓迫され久しく觀的態度を持し遂に反滿的態度にさへ出た湯玉麟は三月我皇軍の熱河討伐に遭ひ恰惶として逃亡したが、河北省にも這入られず全く進退谷まり、熱河省の西方察哈爾省境に手兵を擁して昔日の面影なく第二馬占山の野武士姿さながら悄然たるものであつたが北支の風雲一轉し、日支停戰成立するや彼の態度も急變し、王道樂土の滿洲國を望み、歸順の意を表するに至つた、斯くて長男湯佐榮、元熱河省連絡員謝呂西を代表に選び天津渡新京の關東軍に使者たらしめるに至り、兩代表は十一日海路大連着午後四時卅分同地發一路新京に向つたが車中兩代表は交々左の如く語つた

今回の渡滿は日本軍及び滿洲國政府に對し、湯玉麟氏の意中を披瀝し自分の至らざりし事をお詫びする爲である、今日の熱河問題は兩國の事情と善良政權の壓迫の爲問題を惹起するに至つたもので、湯氏は此の點日本及び滿洲國に對し誠に遺憾に堪えないと云つてゐた元より湯は自分一個人の生命は考へてゐない、唯熱河省民の爲にした事がこんな結果になつたのである、現在は既に一月以前から南京政府と絕緣してゐる、何應欽は抱込みの爲幾回となく電報を寄こすが、殆んど目も通さず從つて返電も打たない、唯自分の非を悟り滿洲國歸順の爲專ら謹慎して居る、果して日本軍及び滿洲國政府が私逹の意を諒解して下さるかどうか解らないが、出來る限りお願ひする積りです

現在湯は察哈爾省境大閣鎭と大灘の中間に手兵二萬を率ゐてゐるが、手兵も皆滿洲國歸順を希望してゐる、如何なる難儀があらうとも今回の使命を果して湯及び部下一同に吉報を齎したいものです

高等主任會議に 渡邊、今江兩氏出席

十四、五兩日關東廳で開催される全滿高等主任會議に出席のため渡邊新京署高等主任、今江新京總領事館主任は十三日午前九時新京驛發特急ハトで旅順に出張した

九台泉に 警察官吏派出所新設されん

吉長線下九台は今回鐵道南北市街を合併し九台縣と改稱されたが同地には邦人も相當に居住して居り居留民保護取締りの爲警察官吏派出所を新設の必要を生じたので、新京總領事館警察署より關東廳並に總領事館にこれが申請の手續きを執る事となつた

喉下過ぎて 熱さを忘る、不心得者あり 夜間飛行演習に不服

關東軍飛行隊在京第〇〇隊は事變發生以來討匪に征戰に事ある每に出動、席溫まる暇も無く南北滿に

＝熱河＝に關東地區に殆んど其の圓翼を休める空も無い程の活躍をなし、地上友軍の作戰を容易ならしめると共に、敵の心膽を寒からしめ、其功績の偉大なるものあり、最近關內作戰の一段落と共に、新京に歸還後、充分な休養の暇もなく、操縱に猛烈な訓練を行ひ、一朝有事の秋に備へつゝあるが、今が最も夜間飛行訓練に好適の時季なので十日は午後七時から十時迄一昨十一日は午後十時から本十二日午前三時にかけて最も必要な訓練を行つたが、〇〇〇機は其使命上の必要から、今後も機會有る每に、夜間訓練を續行する筈で、晝夜を分たぬ國防の爲、技術訓練に專念する涙ぐましい活躍に對しては感謝の外は無い、然るに最近新京市民の一部には市街の上空の飛行の爆音にとやかく評をなす者が有る樣だが、市上空を飛行することは技術訓練上已むを得ないことで僅かの騷音を嫌つて、此の緊要な且必死の訓練に對して感謝をさへ表すべきに

＝冗談＝にもせよ不平がましい噂をなすが如きは、喉元過ぎて熱さを忘れた以ての外の不心得と識者間では太く顰蹙してゐる

松井總長の 懸命の慰留も空し 京大法學部遂に一時閉鎖か

〔京都十二日發國通〕法學部殘留組教授連に十二朝來續々口頭又は文書を以て辭表の傳達方を督促しつゝあるが、助教授、講師團も教授側の慰留に應ずる模樣なく終始一貫硬態度を維持し、これ又今朝來辭表の傳達を要求し松井總長懸命の慰留運動及び全學部を擧げての法學部存續の叫びも空しく今や京大法學部全教授、助教授、講師の總辭職は避け得ざる情勢となり玆二、三日中には京大法學部も一時閉鎖されるものと見られてゐる

大塚元商大教授 近く轉向せん

〔東京十二日發國通〕元商科大學教授大塚金之助に對する第一回公判は十三日午前九時から東京地方裁判所に開廷されるが、大塚は刑務所に收容されて以來極度に謹愼し居り豫審判事に對しても今後再び共產黨に同情を寄せるが如き態度をとらない、況んや實際運動に關係するが如きは決してしない旨明言してゐるので河上博士同樣轉向するものと觀られてゐる

血盟團 第五回公判

〔東京十二日發國通〕血盟團第五回公判は十二日午前九時開廷、井上日昭の天野辯護士は第三回公判に某判事が神聖な法廷で本を讀んで居たと詰寄り、裁判長以下の忌避を申出たが酒卷裁判長が却下した古市榮次郎の日昭禮讚論後、森檢事が星子の尋問をひ、星子は團体の本義に基く社會改造を志したと述べて注意され〇時二十五分閉廷した

大連の外人海賊 送局さる

〔大連十二日發國通〕怖るべき海魔、盛安號乘取りを企てた外人タウチーン以下五名は我領海內に於ける强盜不法監禁、脅迫の罪狀確實となり、身柄は本日一件書類と共に大連檢察局に送致された、尚擱坐してゐる盛安號は二萬五千圓を以て門司帝國サルベージが引下すことゝなり同東丸は今明日に來港する筈である

全新京大勝 對全公主嶺軟式庭球

全公主嶺對全新京との軟式庭球試合は予定の如く十二日午後四時から金滿炭コートにおいて開催したが結果全新京軍は不戰五組を殘し優勝した

法政大學野球部來連

〔大連十二日發國通〕法政大學野球部藤田監督以下二十名は十二日入港「うらる丸」で來連、滿俱、實業と試合し、二十三日離連天津に向ふ筈である

東本願寺の 盂蘭盆會

新京曙町東本願寺では盂蘭盆會に際して十三日夜座から十六日晝座まで晝は二時夜は八時から說教がある

山元春擧畫伯逝去

〔京都十二日發國通〕日本畫壇の重鎭山元春擧畫伯は十二日京都の自宅で逝去した享年六十三

阪東氏令孃逝く

新京消防隊專務副監督阪東繁次郎氏長女春江さん（四ツ）は疫痢のため十二日午後四時死去葬儀は十三日午後四時半から祝町太子堂で執行される

近く長春座で 叫ぶアジア

近く長春座で例の藤原義江主演島耕二、千葉早智子、助演のオールトーキー「叫ぶアジア」と陸軍、海軍、航空本部指導で出來上つた日本最初の空中決戰の映畫化「空中艦隊」が提供されることに決定した何れも一般が大きな期待をかけてゐる映畫だけに混雜を考慮し二日間晝夜上映することになるらしい

菫の小なつ

早く二十三日になんないかなアと頻りに二十三日を待ちかねてくるスミレの小夏さては二十三日は土用の丑の日だから土用ウナギをうんと喰ふつもりかな、いつたい、この小夏、照葉なんて連中は決して脂肪の少い方ぢやないやうに見受けられる

×

この上あぶらつこいやつをしこたま喰つたらたいへんだらう……と、よそごとながら氣になるので、ちよつと口をすべらしたところが逆鱗に觸れちやつた、さうして二十三日を待ち詫びてゐるのは決して土用ウナギを喰はんがためにはあらず

×

彼女が去年、大連から新京へ進出して來た記念日なんださうだつた、それは兎に角、彼女がウナギなんか喰はなくたつて榮養が充分であらうことは俳人から々ゝ子が彼女の寫眞の裏に鉛筆を走らしたのを見ると、曰く

白楊のようも育つた腰まわり

×

彼女、さみしさうな顏をしてゐますがアルコール分が滲んじ來ると頗る朗かになつて酒々と大におつツくるしいきかせます、おたしやアごんなに暑くツたつて好きな人さなら……あとはお預りツ

ラジオ

十四日（金）新京

奉天後四、〇〇　レコード
相場　商業通信社
新京後四、三〇　演藝
奉天後五、〇〇　講演　商業轉機　奉天商會々長　方煥恩
新京後五、三〇　ニユース
滿洲語
東京後六、〇〇　ニユース　東京中央放送局編輯
新京後六、二〇　語學講座
（滿洲語）
新京後六、四〇　語學講座
（日本語）
同　後七、〇〇　ニユース英語
同　後七、一〇　ニユース露西亞語
同　後七、二〇　ニユース朝鮮語
同　後七、三〇　ニユース
氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
同　後八、〇〇　演藝
東京後八、三〇　時報
同　後八、三一　ニユース　東京中央放送局編輯

けふの銀相場

鈔票對金票　一〇四・五〇
現大洋對金票　九九・八〇
國幣對金票　九九・五〇
國幣對鈔票　九六・四〇

告示

第一三號

外務省令第六號ヲ以テ本月一日ヨリ新京駐在帝國領事館管轄區域並農安分館主任受持區域左記ノ通リ改正セラレタリ

記

一、新京駐在帝國領事館管轄區域
吉林省、長春、九台、德惠、雙陽、伊通、農安、長嶺各縣及郭爾羅斯前旗
奉天省中梨樹及懷德各縣

二、在新京帝國總領事館農安分館主任受持區域
新京駐在帝國總領事館管轄區域中
農安及長嶺各縣
郭爾羅斯前旗

右告示ス

昭和八年七月八日

在新京
總領事　栗原正

新京區公示第九號

新京區地方委員會委員服部虎雄氏區外ニ轉居ノ爲昭和八年七月四日其ノ資格ヲ喪失セラレタリ

昭和八年七月九日

南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

幕末異聞

愛慾火箭

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟
（上演上映禁）

（百十二）

相撲場所（八）

流石は春場所、一杯に埋まつた人の頭。桟敷から立見まで人で埋まつてゐた。

とん／＼番數が進んで、この一番が見場所と言ふ、今日の相撲をこゝ一番に懸けられてゐる好取組、闇野川に佐瀬ケ嶽の勝負であつた。

『東ーし闇野川――え西ーし佐瀬ケ嶽――』

呼出の聲が終ると、うあと客が一しきり沸いた。

両力士が土俵へ現はれた。まだ闇野川の顔には微の酔ひが殘つてゐる。

それに引き替へて佐瀬ケ嶽の顔は蒼白だつた。

ぱらり浪の花を撒いて、四股を入れた。

両力士、腰をおとして、ぢッと見合つてゐる――。

行司木村庄之助が手にしてゐた軍配を、颯と引いた。

『うゝ……』

諸手に組んで、諸四つ。

『はつけよい――のこして、のこして、はつけよい』

両力士の虎胤を行司の庄之助は駒鼠のやうに趾け廻る。

隙が見えたものか、佐瀬ケ嶽はずる／＼と土俵際まで押して來た、その押しの一手。

觀客は只、シンとして手に汗を握つてゐるばかり。

『闇野川、あとがないぞ！』

ひいきの客が懸命に叫ぶ。

『心配するな、闇野川には釣出しの得手があらい……』

『佐瀬、そこ一押しだ頑張れ！』

『佐瀬しつかり、俺がついてゐるぞ！』思ひ／＼の聲援。

と思ふ内、何うしたのか、今度はずる／＼と闇野川が押し込んで來た。

『あゝゝ』

佐瀬ケ嶽にはもう後がなかつた。あまりにも脆い押れ方なのである。

『力を抜いたな？』

素人にもすぐ斯う思はれる相撲であつた。

闇野川の顔には、勝ち誇つたやうな得意の顔、それに引き替へて佐瀬ケ嶽の顔は、死人のやうに蒼い。闇野川が先刻から何か佐瀬ケ嶽に喋つてゐる。

『おい佐瀬、昨日の事を忘れるなよ……』

斯う言つてゐるのであつた。

その言葉を聞くと、佐瀬ケ嶽の力が抜けたのであつた。

――今日の勝星は、佐瀬ケ嶽のものだ。と思つてゐたお客は驚いた。

『こりや、どうかしてる……』

お客の誰もが、考へさせられた。もう一息で闇野川の勝と言ふところまで來た。

先刻から默つて、桟敷の隅で勝負を眺めてゐた粋造風の女があつた。

『えいッ』

裂帛の叫びが、その女の口の中に起つた。此時、今まで土俵の上で得意満面だつた闇野川が『呀ッ』と悲鳴を上げて、ばつたり倒れた。

『おや？』

驚いたのは、お客ばかりでない。取組んでゐた當の相手、佐瀬ケ嶽が驚いた。

するりと手の間から落ちた闇野川の顔を眺めた。

『あ、い、痛てい……』

土俵の上で顛んだ闇野川は、片足を抱へてわめき騒いだ。

この出來事に、四本柱の年寄衆をはじめ、顔役連中が土俵の上へおどり上つて來た。

見れば、闇野川の足の甲裏から表へ一本の手裏劍が刺さつてゐた。

臨見の役人。關口太三郎はその手裏劍を、ぢつと眺めてゐたが、何、思つたかべつとり血糊の附いた手裏劍を、懐紙に包んで、懐中に藏つた。

俵の出來事に、小屋の中は沸くやうな騒ぎ。

七月十四日 金曜 辛巳 友引 閉 婁宿
舊閏五月廿二日

●一白の人　大事に倒れんより小利に甘んずべき注意日　辛と癸と寅が吉
●二黒の人　資力乏しくして好機に乘じ難き不愉快の日　甲と丁と亥が吉
●三碧の人　着實なれば諸事順調に進む他の誹を避けよ　庚と癸と寅が吉
●四綠の人　門口を出づれば七人の敵ある諺を忘るゝな　乙と庚と寅が吉
●五黄の人　内を忘れて外事にのみ熱中すれば過ちあり　丙と壬と癸が吉
●六白の人　人後に在るも一氣に精力を集注すれば勝利　甲と亥と癸が吉
●七赤の人　運根力の交響樂を以て進行すれば譽を蒙る　乙と丙と丁が吉
●八白の人　腰砕けて呆氣なき敗れを取る日輕擧を戒む　甲と丙と癸が吉
●九紫の人　福祿は人に渫はるゝ如し油斷なく實直たれ　丁と戊と寅が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

船名	出帆日
うらる丸	七月十四日
はるびん丸	七月十六日
×たこま丸	七月十七日
香港丸	七月十八日
うすりい丸	七月十九日
りおでじやねろ丸	七月二十日
ばいかる丸	七月廿一日
×しあとる丸	七月廿二日
亞米利加丸	七月廿四日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

御料理
八千代館
長春吉野町
電話三一九七番 三〇四六番

新京の花　酒と女は満點
カフエー
東洋軒
東一條通
電話二四三六番

入荷案内
新柄陳列
吉野町二丁目
㊅ 村岡呉服店
電話二一二四番

靴は金城
行樂のシーズン
白靴をお召し遊ばせ
定價金四圓八十錢より
（新型各種取り揃へて有ります）
高等製靴
新京東一條通り
金城靴店
電話二九五二番

日本トランス
蓄音器
廉賣店

自轉車にオートバイの御用命は――
各種自轉車
オートバイ
特約店
池畑自轉車店
東一條通　電話三四二三番

お茶
世帯道具、陶器類色々
三笠町二丁目
河久商店
電話三〇四番

土木建築
請負業
合資會社
昭和土木
新京祝町五丁目二番地
電話長二九九三番

お待ちかねの
うなぎ
かば焼どんぶり
出前迅速に致します
藪虎
電三四四五

御中元……
清涼飲料
ハクツルサイダー
半打でも即時
大和通三十三滿鐵病院前
富林公司
輸入組合加盟店
電話三八二八番

食料品と
雜貨は
市場内
日華洋行へ
配達は飛行式
電話三三四三番 三八二五番

盛京時報
本社 奉天
支社 大連 新京 哈爾賓 大阪

創刊明治三十九年、滿洲に於ける漢字新聞として最古の歷史を有し、多年扶植培養せる信望と勢力とは確固不動、滿洲及び北方支那の言論界に於て、斷然之の王座を占む、實に滿洲の文化的開發と指導の最高權威也

在庫豐富

古河電線
日本パイプ
松下配線器具
岩見照明器具
森式外燈
アサヒ電球

古河蓄電池
屋井乾電池
岡田乾電池
マツダ眞空管
新田ベルト
富士モーター

滿電内外線工事指定商會
滿鐵鐵道事務所指定商會
國務院需用處指定工事店

電氣の店
合資會社
㊥和登洋行
日本橋通
電話三五四〇番

銘酒
月ケ瀬
釀造元
森川新京支店
曙町二丁目
電話三八〇八番

旗、幕、
一式製作
裝飾材料ト造花
丸二商會假營業所
新京三笠町四丁目十一
東公寓内
電話二四五三番

廣告
一、撫順石炭
一、本溪湖石炭
滿鐵指定販賣
一、木材各種
一、石碑嶺石材各種
一、吉林松花江玉砂利各種
以上販賣致シマス
日本橋通六〇
泰山行
電話二一五六番

派出附添婦
派遣婦會開業
御一報次第派遣致シマスカラ何卒御利用願マス
新京曙町二丁目二七
公認 松崎派遣婦會
目ト派遣多忙
會員募集

新京日日新聞
定價 一箇月 [illegible]
發行所 新京日日新聞社
發行人 [illegible]　編輯人 [illegible]　印刷人 [illegible]

正式に休會せば 兩全權に歸國命令

經濟會議と外務省の根本方針

【東京十三日發國通】經濟會議正式休會の場合の我代表の歸國問題を外務省で審議の結果其方針內定した

一、休會せば再開の見込み無く再開するも一ケ月後であるから兩全權に適當時期に歸國を命ず經由地は全權に一任する

一、歸國命令發せらるゝ迄石井全權の歐州列國を非公式代表の資格で歷訪折衝を希望すること

一、深井全權は門野顧問と共に日英通商問題に關し英國政府と財界との折衝を希望する

感情的對立は一層尖銳化した樣である、當然經濟會議の今後のプログラムにも重大影響を及ぼすものと觀られてゐる、斯くして經濟會議は今や全く有名無實の殘骸と化し去りつゝある

骨拔となつた世界經濟會議

幹部會僅か十分で散會さる

【ロンドン十一日發國通】經濟會議幹部會は午後三時開會僅か十分で散會したが、結局一部重要ならざる諸題の審議を續行することゝなり、經濟會議は休會することも續行するとも判然としない骨拔き狀態となつたが、二十四、五日迄には全議會に亘り休會、九月若くは十月再開となる模樣である

小委員會の決議は米國側の横槍

ブロック側の對米感情惡化

【ロンドン十二日發國通】本日午前の事實問題小委員會が一般の期待を裏切り突然各國中央銀行協力問題の審議不可能を決定の結果折角昨日幹部會で決定した議事繼續のプログラムが更に一段削られることになり、經濟會議は踏んだり蹴つたりの狀態であるが、本日の決定が主として米國側の横槍から生じた結果だけに金本位ブロック側は又も米國に對して大不滿の體で兩者の

在米高

七月一日現在

二千七百四十五萬石余

【東京十三日發國通】農林省發表＝七月一日現在全國在米高は二千七百四十五萬七千七百七十一石で前年同期に比し三百六十六萬二千四百〇九石の增加を示した 內譯左の通り

內地米　二千六百三十二萬二千九百六十九石
朝鮮米　七十九萬九千八百五十四石
臺灣米　二十八萬三千五百五十一石
外國米　五萬一千三百九十七石

因に前年に比し在米高が增加を示して居るのは消費量の一般的減退と臺灣米の移入增加に基くものと觀られる

幹部會決定繼續審議事項

三項中一項は早くも流產 飽迄骨拔の經濟會議

【ロンドン十二日發國通】十二日の幹部會が審議繼續に決定した審議々題中の一たる各國中央銀行間の協力問題に關する議事を續行のため通貨金融第二分科委員會事實問題小委員會は十二日午前十一時より開會、昨日の幹部會の決定に基き同問題に對する審議を開始したが、會議一時間半の後協定不可能と云ふに意見一致し、其旨幹部會に報告することとし之を可決、零時半散會した、斯くて議事繼續と決定した、三事項中の一項は早くも一日にして流產に終つた

大藏省の消極方針を排し

外務省來年度に新規要求

【東京十三日發國通】外務省では非常時外交の確立の爲大藏省側の消極方針を排して明年度豫算の編成をして居たが此程成案を得、昨日午前十時より重光次官及各局長、課長等參集し豫算を商議し、新規要求をなすことゝなつた

新貿易政策と燃料國策の確立

商工省の豫算編成二大方針

【東京十三日發國通】商工省では十二日午後明年度豫算編成に關する根本方針に就て協議の結果、次の如き二大方針を以つて臨むことに決定、其の細目に就ては各局別に協議の上、更に二十日頃最終的の省議を開き確定することとした

一、新貿易政策の確立
國際經濟の現狀に即し日本品を歡迎しない如く各國が經濟ブロックを結成してゐる、之に對抗せんとする傾向に在るに鑑み、之が對策として數量價格の協定等の各綱目を考究の上、必要に應じて輸出組合法の改正又は臨時重要產業統制法に對し、貿易統制に關する事項を挿入し、臨時法を恒久法として改正することゝ並に貿易通報を更に一層綿密のものたらしむる爲、現在の貿易通信員の制度を改善し國際經濟情報の蒐集に努めること

一、燃料國策の確立
石油資源の開發並に企業統制を圖ると共に代用燃料の助長發達を圖る爲、各關係商と連絡をとる其審議の結果に徵して豫算を之に設けること即ち二大新規事業に大馬力をかける一方從來のアルミニウム工業の助成、ニッケル等の自給力策中諸小工業の金融疏通方策等に就て一もこれが具體化を圖る可く豫算面に計上するやう努力する

太平洋會議の日本代表大体決定

新渡戶氏外十三名

【東京十三日發國通】來る八月十四日から二十八日までカナダのバンフに開催される太平洋問題會議に出席すべき我代表は左の如く略々決定を見た

新渡戶稻造(理事長)
姉崎正治(東大教授)
岩永裕吉(新聞聯合專務)
茂木惣兵衛(早稻田教授)
那須皓(東大教授)
信夫淳平(東京商大)
副島道正(伯)
高橋龜吉(勞農黨顧問)
高木友三郎(法大教授)
高柳賢三(東大教授)
田村新吉(貴族院議員)
鶴見祐輔(著述業)
上田貞次郞(商大教授)
鄉敏(在ニユーヨーク)

煙幕の展開

列車暗黑疾走等 未曾有の關東大防空演習

【東京十三日發國通】關東防空演習は二旬の後に迫り陸軍省では牛島高級副官を中心に研究中で十二日省內に左の如き指示を發した

一、演習期間中參謀本部、陸軍省は全員夜間勤務狀態とし燈火管制の研究を爲す

一、八月九日には瓦斯彈、燒夷彈投下を假想し避難、消毒の訓練を爲す

一、特に大發煙筒百餘を使用し三宅坂一帶に煙幕を展開し敵機襲來の防禦演習を爲す

尙ほ東京鐵道局は近郊私鐵關係者と十四日午後燈火管制の打合せをなし大演習には各驛の信號燈及び列車の燈火を消して暗黑疾走といふ未曾有の演習を爲す

都市計畫協議

防空設備を施す 內務省軍部と協力成案を得

【東京十三日發國通】內務省では帝都を始め重要都市に於ける都市計畫に際して防空設備の完全を期し豫ねてから調査を進めてゐたが今回陸軍省と協力の上愈々成案を得ることとなつた、即ち東京、橫濱始め中京地方、京、阪、神並びに北九州の四地方の都市計畫に重要な改正を斷行して各都市を數區に分ち都市各區域內にそれぞれ適當なる避難地を設けしめ非常時に於ける動搖、婦女子の避難場、傷病者の看護所、燃料、食料品の配給場並びに非常時活動の司令部を設置し空襲の場合に於ける安全なる避難地たらしめんとするものである、又空襲に對する積極的設備としてはビルヂング、公園等に應射設備を設け重油、ガソリンタンク等の危險を防ぐ爲めこれ等をわたふ限り強制的に地下に埋沒せしめ、空襲の被害を少からしめんとするものである

河北軍の膨脹に

河北軍事分會が裁兵を決意

【天津十三日發國通】學良時代每月四百五十萬元を要した華北軍費は其の後五百七十萬元に及び、停戰協定なるも減少せず、然るに戰局まだ恢復せず全省收入約四百萬元は其の半分二百萬元に減少且中央よりの補助額はまだ到達せず本年度第四次軍備の如きは僅に孫殿英、龐炳勳の兩部隊に發給されたるに過ぎぬ有樣であるので、軍事分會では裁兵を斷行經費、減額を行ひ、差當り軍費を從前の五百萬元程度に切りつめることとし近く各軍點檢委員として周君銘以下七名を前線に派遣、先づ各軍の現狀調査に當らしめることゝなつた

山海關國境警察隊に民政部總長から表彰狀を下附

―山海關事件の殊勳により―

本年一月の山海關事變に際し目醒しい活躍をなし、守備隊と協力して在住日滿人保護に當つた山海關國境警察隊の殊勳に對し、十五日民政部總長より表彰狀を下附さるることに決定した、滿洲國國境警察隊で民政部總長の表彰を受けるのは今回が始めてのことである

太平洋問題調査會長に

德川公就任決定

【東京十二日發國通】澁澤氏死去後久しく空席だつた太平洋問題調査會長には前貴院議長德川家達公が十二日正式に就任と決定した

危機に瀕する世界經濟會議是非

東京帝大教授 經濟學博士 土方成美

□

最初からあまり多くの期待をつながなかつた國際經濟會議であるが、それにしてもあまりにあつ氣ない今までの經過である、從來の會議であれば少くとも毒にも藥にもならぬやうな、形式的な協調的決議が出來上るのを常とするのであるが、今度の會議ではそれすらも覺束ない、もつとも愈々幕を引く段取となれば何とか今少し形を整へるかも知れないが

會議早々マクドナルド英首相の戰債問題に關する演說から會議における排米氣分が濃厚であり、ドイツが舊アフリカの屬領地返還の提議をなすなど各國の態度が極めて露骨であるのは殊に目を引く點である、この事は一面から見れば各國の國家主義の露骨なる對立として非難せられる點であらうけれども、又一面から見れば良いものにふたをして置くべく、あまりにも各國の國內事態が急迫してゐる事を物語るものに外ならぬ

□

一体今回の會議においてアメリカは徹頭徹尾インフレ政策を目指して居り、從つて爲替安定を目標としてゐる佛その他の金本位國、イギリス等と立場を異にしてゐる、恐らくアメリカとしては、國際協調など出來なくとも、國內インフレ政策の遂行に妨げとなるやうな事情が出來るだけ除ければよいと考へてゐると見られる

勿論アメリカとして輸出出來るだけ振ふ事を望むのは當然であるから、他國の爲替相場が自國以上に下落して輸出競爭上不利に陷る事は、防ぎたいといふ意圖はあらう、爲替比率の問題に多少の興味を示すのは當然であるが、國內のインフレ政策と衝突するなら爲替安定は苦もなく放棄する、そこで貿易にもつとも關心を持ち關稅問題に熱心である、殊に大英帝國經濟ブロックに對抗して、アメリカとしては、自由貿易を主張し、關稅率の一割低下を提議した

しかし、スペインに次いで高率關稅の北米合衆國がこの提議をしたからといつて、何人もこれに追隨するはずがない、更にアメリカの內部を顧みれば、小麥棉花等の農作物に對して無闇に關稅の引下げはれない、今日のアメリカは穀物關稅の廢止を行つた往年のイギリスのやうに國內農業の犧牲などは思ひもよらぬ、所詮は多少の國際協調的態度を示す意味で出來さうにもない案を提議してゐると見るべきであつた、眞の目□自由貿易主義などといふ議論もとは思はれぬ

□

イギリスの立場は、一方において金融國、貿易國の傳統から、資本移動の自由を復活したい希望を持つに違ひないから、何よりもまづ、戰債問題の解決に重點を置く、然るに之が今回の會議の議題外に置かれてゐるのも、イギリスが見た今回の會議は骨拔きである、出來るならば、この國際對立の狀勢を利用して、大英帝國ブロックを強化するのがねらひ所である從つて、關稅問題について熱を示さないのは當然であらう、インドに、東南アフリカに、マレーに邦品排斥の關稅引上を行ふ

□

フランスにとつては、それが軍縮においてふす態度と同じやうにあくまでもベルサイユ條約によつて獲得した利益を守ることに「安全保障」が第一である、いはゆる「安全保障」の經濟問題においても、金本位の擁護等「現狀維持」を重點として態度を決してゐると見られる、從つてインフレ政策に反對するさなインフレ政策に反對すると共に、小麥、葡萄酒、棉花等重要品の生產、販路協定を提議する

この案は出來れば極めて合理的な案であるが、大英帝國ブロックその他の政治的交錯關係に衝突して實現は困難である、イギリスはもともとフランスの戰後における地位を牽制したのであるから、アメリカと結んでも佛を壓迫したいのであらうが、アメリカの極端なるインフレ政策による爲替競爭を恐れなければならないから、爲替安定の點で或程度まで佛國と結ぶ可能性も見える

□

ドイツにとつては、「現狀打破」が企圖の中心であり屬領地の回復、農地の回復、他の諸國と「平等」の地位に復歸する事がその最大の關心事である、あはよくば今回の會議における國際的對立を利用して、ベルサイユ條約改訂の勢を馴致せんとするのが本人の腹であらう

かかる形勢の下に世界はアメリカ、大英帝國ブロック、フランス系ブロック、日本を中心とする東洋ブロック、ドイツの復活への努力、これ等が露骨に對立してゐる、この會議はこの對立を露骨に鮮明にした消極的効果があつた會議の後に來るものは、愈々露骨な各國のブロック建設運動の對立であらう、しかし「大いなるものにふた主義」の中途な端な協調よりは寧ろ露骨なる對立のあるが世界の眞の回復への道を早めるであらう（完）

新執政府前に二十萬坪の賣地あり

宣傳につり込まれて下調査に建設局ホトヽ閉口

內地に於ける滿蒙熱は日を追ふて熾烈を加へつゝあり、其の間滿蒙の利權を材料とする大小の詐欺的行爲が到る處に橫行してゐるが、就中一般資本家が警戒しながら、もつい引りこまれ調査費なり手附金なり騙取されるのは依然として土地問題で現に建設局新京の然かも新執政府前に二十萬坪の賣物ありとの怪螺に迷はされわざわざ東京から下調査のために人を派し來りその調査を依頼された先生實際を聞いて今更の如く呆れ返つてゐる事實がある、此の廿萬坪問題を調査して何部建設局を訪へば當局は「又誰かやつて居りますね」と前提して語る

此前にも其種の照會があつたので東京へ打消電報を發した事があつたが、新執政府前の二十萬坪と云へば南嶺南方の一帶天文臺(豫算七千萬圓)運動競技場(豫算十萬圓)博物館等の敷地が指定され其外には悉くもう夫々豫算を既に基礎工事に着手し各運動場も特球場、テニスコート、蹴球場等は今年中に完成する事となつてゐるどうするにせよ、遠い話は實際を知らぬしかにわりつかんさせ欺瞞的行爲だ、新執政府附近に多少の空地はあるが、決してそんな九萬とか十萬とか云ふ纏まつたものはなく又欲しい人は正規の手續を踏まねば單なる口頭の申出や手附金等では手には入らない、手續萬端の事は當局に問合せてくれゝば直ぐ納得の行くやう御返事す

察東の馮玉祥軍多倫を攻擊す

關東軍で嚴重監視

【東京十三日發國通】陸軍省に達した報告に依れば多倫方面は八日以來馮玉祥の攻擊中であるが關東軍では今後馮の態度如何では熱河の治安に重大影響あるに鑑み同方面の事態を重視して待機の姿勢を執つてゐると

第二回自衛移民團十二日着哈

十四日佳木斯に向ふ

【ハルビン十三日發國通】吉林省七虎力河に赴く拓務省第二回自衛移民團四百五十四名は澀谷日澤中佐引率の下にカーキ色の軍服、凜々しく十二日午後七時五十五分着臨時列車で軍部其の他關係者多數の出迎へ裡に來哈北滿の第一線ハルビンに第一歩を印した、一行は直ちに松花江大鐵橋下手繫留中の汽船ハルビン丸に乘込み、一泊十三日午前九時より郊外の沖、橫川志士の碑に詣で十一時より[illegible]長より激勵の辭を受け十四日佳木斯に向ふことゝなつた

四平街から

屬地外居住の不確實邦人に嚴重警告

【四平街發】當州屬地外滿洲側市街に居住する邦人は內地人八戶二十余名鮮人三十余戶百三十余名を算す[illegible]悉く平和の基礎[illegible]

景品付中市マーケット 當籤番號發表

引換期間七月三十一日マデ
引換場所滿電新京支店營業係

等	番號				
一等	801				
二等	601				
三等	215				
四等	28	129	402	489	
	617				
五等	4	46	75	122	172
	223	251	299	845	6
	47	81	184	175	224
	268	303	247	16	49
	89	188	180	231	266
	303	352	20	51	90
	144	200	285	270	334
	359	26	60	91	147
	207	238	273	336	370
	28	71	93	154	210
	248	290	339	382	41
	74	94	158	221	248
	296	848	384	389	465
	537	582	392	433	501
	584	895	467	511	585
	397	475	547	591	[illegible]
	480	551	593	401	491
	554	595	410	[illegible]	559
	600	411	513	[illegible]	418
	515	571	454	[illegible]	578

南踏切通行禁止

【四平街發】驛南踏切地下道建設工事に去る七月十日より着手されたのである十一月三十日迄同所の通行は禁止されることとなつた

天氣と氣溫

けふの天氣南寄りの風曇り驟雨、十三日の氣溫最高二十七度四、最低二十一度一

新京區公示第一〇號
孟蘭盆ヲ兼テ施餓鬼法會ヲ左記ノ通施行ス
昭和八年七月十一日
南滿洲鐵道株式會社 新京地方事務所長 荒木章
一、日時 七月十六日午前十時
一、場所 共同墓地(雨天ノ際太八寺堂)

交通部の給仕 大金を窃取逃走

係員が金庫の扉を開けた儘 用便に行つた留守に

山東省長清縣生れ滿洲國交通部總務科給仕杜恥林(二四)は十一日午後二時ごろ、總務科會計係員石龜好夫氏が自己管理の金庫を開けた儘便所に行つたのを奇貨とし金庫内から國幣現金七百七圓九十九錢を巧みに窃取し行方を晦してゐるを午後八時三十分ごろ發見し大騷ぎとなり、直に首都警察廳に屆出目下犯人捜査中である、犯人は元奉天東北交通委員會に雇はれてゐたものである

感心な二少年

最初の俸給を割いて 出身の室町校へ寄附を申出

初めて就職した二少年が母校の恩義を感謝して幾分でも酬ひたいと最初の俸給を割いて寄附したといふ美しい話がある

＝新京＝ 室町小學校の大正十五年度卒業生組岡滿男君は新京商業學校を卒業してチ、ハル國道建設局に奉職することになつたが、就任後始めての俸給を受取ると早速その中から金十圓を母校の兒童教育資金に當て、貰ひたいと此のほど室町學校へ寄附を申出でた、また本年三月同校を卒業して滿洲國外交部に就職した大谷鶴男君も組田君同樣、最初の俸給中から國幣五圓を寄附、母校でもこの二小年の

＝美擧＝ にすつかり感激して喜んで受納することとしたが近頃兎もすれば世相浮薄の感ある今日、兩君の奇特は一般の清涼劑ともならば幸甚し

梅雨に入つたか

十一日から十二日にかけて新京附近一帶を降りしきつた豪雨で今までの灼熱的暑さは何處へやらさつやら梅雨に入つたらしい、これからもまた暫くはジメ／＼した濕氣に新京人は惱まれる事だらうが右につき測候所で語る

チ、ハル方面に七百五十二ミリの低氣壓がある、承德方面にも七百五十一ミリの低氣壓が低迷、オホーツク海附近には七百六十ミリの高氣壓があり、氣壓の配置から押せば大体梅雨期に入つた模樣だが明日にならなければはつきりした事は判りません、例年は大抵七月十日前後に入るのが常です

西公園の奥で

エロを賣る女給は 警察當局の眼光る

夏の夜の西公園は全市民唯一の慰安の場所で日沒から午前一時二時迄も涼風に醉つてゐるまた同公園の密林を中心にエロの戰線が午後十一時から午前二時ごろ迄展開されてゐる果して如何なる連中が、出張してゐるのか當局でも極秘裡に内査を進めてゐる折柄十日午後十時三十分ごろ日本橋通某カフエー女給ヨシコこと鶴田政子(二二)が滿鐵病院に行くとて外出した儘午前一時になつても歸宅せざるため不審を抱き調査を進めたところ滿鐵病院に行くとは眞赤な僞りで彼等は十數名が一團となり市民の慰安場である西公園に進出し木陰で、又は人々の少い場所で一回二圓乃至三圓でエロを賣てゐることが暴露され當局ではこの一團が何者により組織されてゐるのか引續き搜査を續けてゐる

新京婦人醫院

新京醫院から獨立 或は來年度實現か

首都新京に於ける藝娼妓の急進的な增加とともに、一方現在の滿鐵醫院が極度の狹隘を感じてゐる始末で、この兩者の傾向は日を逐ふて

＝著し＝ くなるばかりである、これがため滿鐵當局ではこの際新たに特殊婦人專門の婦人醫院を新設すべき希望を以て居り、或は來年度邊り本社の計畫として實現されるのではないかと見られてゐるが、獨立した婦人醫院の新設は一般の風紀、衞生上からいつても當然必要視されるわけで殊に現在既に六七百名にも達しなほ今後ずん／＼增加してゆく藝娼妓の衞生取締からいつて現在の新京醫院のみでは治療

＝豫防＝ ともに全く徹底を缺く憾みがあるのでこれが取締の衝に當る警察、新京醫院などでもぜひ實現を希望してゐるところでこの問題は近き將來に漸次具体化されてゆく傾きである

鮮滿視察團

明大商學部學生

明治大學商學部第三年滿鮮視察旅行團左の十二名は同校助教授武田孟氏附添ひ朝鮮經由十三日來京、同窓中央銀行清水文書課長の東道で各所視察挨拶に本社へ來訪した一行は一泊十四日朝發南行

田中重穗　高山邦弘　森田弘　武田一郎　崎山健三　朝日創　佐々木義雄　伴俊三　金坂賢　多田政行　吉村三郎　田中昇

繼母の手で育つた 哀れなる少年

實姉戀しく遂に集金を横領 彼が罪を犯すまで

市内三笠町三丁目十八番地南滿印刷所店員小川敏人(一六)―假名―が主人から集金方を命ぜられたるを奇貨とし四十三圓を集金横領し十日午前十一時新京驛發の列車で大連に高飛の途中、新京署の手配で列車乘務警察に逮捕され、新京署に護送取調を受けた何が少年をそうさせたか少年が横領迄の經緯を辿ればこうである

少年は大正八年奉天楢立町に生れ、二歳の時實母に死別し三歳の時から繼母に育てられ小學校は奉天城内敷島小學校に入學した、繼母の實子が大きくなるにつれ總てのことにつけて自分を叱りつけ、三度の食事も

＝母の＝ 前では充分に喰べることも出來ず面白くない日が續いた、昨年三月小學校をやつと卒業し、暫らくの間は實家に居たが面白くなく無斷家出し若松町の實兄の下に走り兄の世話を受けてゐたが一月十九日兄の許を出て新京に來たり大矢某方のボーイに雇はれて五月二十五日同家を出て三笠町南滿印刷所に無給で雇はれ、印刷の注文取りをしてゐるうち客の注文と出來上りの

＝印刷＝ が違つたとてお客から叱られたのを苦にした揚句、小さい時から可愛がられた實姉が大連に嫁いでゐるため急に姉が戀しくなりなんとかして姉の下に行くべく考へたが旅金はなく悶々の日を暮してゐたところ主人から集金を命ぜられたのをこれ幸ひと遂に惡事を働くに至つたものである

鑵詰類等の

徹底的調査を開始 中にはガスが充滿

いよ／＼傳染病の猖獗期に入つた昨今地方事務所、消防隊新京署では協力これが防止に大童となつて汗だくの活動を續けてゐるが、一方新京衞生係では各派出所に通達市内各食料雜貨店の腐敗商品の有無について徹底的調査を行つた結果鑵詰、ソース、イチゴ水其他多數の腐敗物を發見押收したが鑵詰の如きは中味の腐敗でガスが充滿し爲に鑵が膨脹して居る言語同斷な品も多數見受けられ危險此上もなし此等の需要を受ける一般市民は特に此點に細心注意を怠らぬ樣にされたいと係官は語つてゐた

空爆毒瓦斯よりも 恐るべきは 人心の弛緩

陸軍中將 高田豐樹

歐洲大戰前ロンドン地下鐵の深さは必要以上だと謂つて無用の長物視し、當時の世人は之を嗤つてゐたが、一度大戰勃發するや敵機空襲に備へる最大安全の避難場所となり非常時の雄「地下鐵」と反對に激讃されるに至つた、又此の地下鐵のテームス河底に當る部分には諸所に扉を設置して萬一の水の浸入に備へてあつたが、端なくも之が毒瓦斯防禦に大なる貢獻をしたといふことである

近時我が帝都東京にも地下鐵が發達して其の路線網も漸次擴大延長してゐる現狀を觀る時、叙上ロンドン市の例は再顧の價値があり實に良い教訓ではなからうかと思ふ

□

所が近代戰になくてはならない爆彈投下や毒瓦斯に依る空襲の外我々は所謂「紙の爆擊」と謂ふ可きものを想像し得るのであつて、而も必ずしも看過出來ぬ新威力を有つてゐることに深甚な關心を拂はねばならない

是は既に歐洲大戰當時英佛飛行家が獨逸の戰線に試みて成功し獨軍敗亡の原因を作り或は今次の事變や日滿軍が蘇炳文討伐の時用ひて效を奏したものであつて、此の種紙の爆擊は即ち敵の英氣を挫く宣傳文を空から敵地戰線に撒布したのであつた

其の方法の極めて平和徹溫的なるに拘はらず、其の惱害は恐らく爆彈や毒瓦斯以上の擊破力を有つ一武器であらうと思はれるのである、茲に一言添へたいことは敵機襲來の場合注意警戒せねばならぬ一事がある、即ち流言蜚語がそれであつて、宛然紙の爆擊の力を有つてゐるからである

□

日露戰爭當時津輕海峽近邊に敵艦現るとの風評だけで度を失つた日本人があつた位であるから、獨り外敵に依つてでなく内部から崩壞する民衆の心理傾向こそ最も警戒を要し防止を要する事柄である

要は爆彈や毒瓦斯は地下鐵でも防ぐことが出來るけれども、紙の爆擊や流言蜚語は平素心身の鍛錬が不足する所に不時侵入する大敵であるから賢明なる日本國民は益々健全なる國家的思想の涵養にかめ非常時に際會しても何等騷がぬだけの精神力を保持して、凡ゆる外敵に當るより外は他に道はあるまいと思ふ

ハルビン 遊動警察隊編成

【ハルビン十三日發國通】ハルビンに特別市制施行に伴ひ同市の警察隊を整備、統制して遊動警察隊を編成市内警備並びに附近の匪徒の徹底を期することとなり兩三日中に正式發表せらるる筈である

南滿電氣支店の 景品券抽籤

南滿洲電氣株式會社新京支店で去る七日から十一日迄の五日間行つた、景品附中元マーケットの賣揚は七千二百十九圓七十一錢といふ優良る成績を示したさうで賣れた主なものは電氣扇、スタンド、アイロン冷藏機等で景品の抽籤は十二日行はれたが、其の當籤番號は一等三百〇一、二等六百〇一、三等二百四十五、四等二十三、百二十九、四百〇二、四百八十九、五百十七外に五等多數あり詳細は本紙廣告面に載つてゐる通りである

新京署の 土用稽古

新京署では十一日から土用稽古を毎日午後四時半から二週間に亘つて開始したが希望者の參加を勸めてゐる

得意の詩吟で 皇軍慰問の旅

關大學生近く來京

關西大學文學部在學中の眞子武春君は多年餘技として修得した詩吟を以て皇軍慰問を思ひ立ち夏季休暇を利用して此のほど來滿した、滿鐵地方課でも同君のこの健氣なる志に感激して極力後援することとなり、本月十日營口を皮切りに順次各地を巡つて皇軍慰問を始め滿鐵社員その他一般大衆のために同地方課後援の下に公演會を開くことに決定、近く新京を訪れることになつてゐる

假面を剝ぐ 共産主義の實体

王道と共産の現實を正視せよ 協和會事務局次長談

滿洲國協和會中央事務局次長は來訪の記者に呼海沿線民衆代表食料問題緊急協議會から慰へ來つた別記の悲壯な電報を示して慨歎して語る

電文「呼海沿線住民は食糧缺乏の爲困窮す急ぎ配給を乞ふ然らざれば不祥事件の發生する恐れあり、希ひ願はくば早く輸送し以て萬全を期せられ度盡力を乞ふ」

北滿一帶が食糧不足をみした事は今に始まつたことでなく昨年の十一月既に判つて居つた事である、即ち齊克線、呼海線一帶は一ケ年間逆軍と匪賊に荒された上に昨年は未曾有の水災と加ふるに天候の不良と耕作不充分の爲食糧たる雜穀類は好成績の地方で平年の三步作、甚しきは全く無收穫で拜泉縣の如きですら舊止の

[illegible]たそこで之を成り行きに放任し解氷期に至らば如何に金があつても農民に食糧配給の方途なく農村が食糧缺乏の結果は必然的に作付面積の縮少となり中耕手入の不充分となつて本年度の收穫減少を招來し延ては鐵道の減收、國稅收入の減額、人心の動搖、從つて行政進捗の障碍等々一切の禍根たるべきは明瞭に察知されたので先づ齊克沿線九縣十一都市の代表故老と計り經濟聯合會を組織し軍部、政府、鐵道中央銀行の援助を得て約三十萬圓の資金を以て極力食糧雜穀、鹽の配給を計つた爲、其間謂ふに謂はれぬ困難と支障があつたが兎に角不滿足ながらも各縣の要求は滿し得た、然るに當初呼海線地方は齊克線に比して收穫狀態も良好であり只萬一不足があつても哈爾濱で入市出來るもあり、松花江の水運及北鐵南部線を通じて吉林省の穀食がある故協和會が斡旋せなくとも普通の取引に依つて配給の道が付くと判斷した爲め當時地方民衆から再三の請求はあつたが手を着けなかつた、然るに三月頃になつて呼海線の頭書の團体から是が非でも食糧雜穀の配給を要望して來たので協和會としては非常な無理ではあるが從來哈爾濱事務局の管轄であつて呼海線一帶の地區を齊哈爾事務局の管下に管轄替へし、人事の移動を行ひ急速に準備を整へ四平街附近の粟高粱を遙々四洮、洮昂、齊克、呼海の五線延長一、一二六粁の大迂廻輸送を行つて配給することにし既に百五十貨車を送り今更に一百車の新規購入手配中であるが、雨期其他茲に明言し難き理由で輸送意の如くならず折角の食糧も途中で推貨となつている狀態である、茲で社會の厳正な批判を！特に共産主義を正義視するマルクス宗教に現實の正視を熱望する

何が故に呼海線の飢餓大衆は手近の吉林、南滿から食糧が買へないか？

何が故に吾々は四平街の粟を遙々國鐵線の大迂廻輸送をやらねばならないか？

答は簡單だ、夫れは無産大衆の唯一の味方だと稱する共産主義國の經營する國の北鐵南部線があるが爲である！

食糧の配給は資本家の營利事業ではない、呼海線地方百萬の農民大衆に食を與へるか與へないかの問題だ、農民大衆の死活の問題だ、飢餓の農民大衆から食道を斷つことが果して農民大衆の味方か？、之を數字的に説明しやう

四平街、海倫間の九一五粁の國鐵の一貨車の正規運賃は九六一元で特に救濟割引運賃は四八〇元である、處が新京哈爾濱間の北鐵僅かに二五〇粁の一貨車の正規運賃は一、三〇〇元である、即ち王道主義鐵道で運んだ食糧は四八〇元で買へるが、共産主義鐵道を一度通つた食糧は一、三〇〇元でなければ買へないと謂ふ事實だ、何んとすばらしい無産大衆の味方よと謂ひ度いる、處が之れは距離を全然無視しての比較であるが、正確な比較をする爲に前記雙方の運賃を一粁一瓲當りに値して見やう

王道運賃 一粁一瓲 三錢五厘

共産主義運賃 一粁一瓲 一七錢六厘

兩者の差 一四錢一厘

實に其の差は一對一四だ。之が搾取なき社會の實現を表看板にする政策の假面を剝だ共産主義社會政策の實相である

之れだから呼海線百萬の民衆は食糧に窮するのだ、此の殺人的南部線あるが故に大迂廻輸送をせねばならぬのだ、新京の産業は興り得ぬ。又民衆は幸福であり得ない斯る矛盾打破の爲に拉濱線は一日も早く開通せねばならぬ。北鐵の買收は實現せねばならぬ

新京体育聯盟

三千圓の基金募集 一口十圓以上廿圓以上の者に 特殊優待券を發行

新京体育聯盟は本年四月新京滿鐵地方事務所の盡力で目出度く組織され新京体育界に躍進的隆盛を見せつゝあるが、同聯盟は設立日尚淺く事業資金不足のため種々の事業を追行することが出來ず遺憾とし今回心ある全市民から基金三千圓の寄附を仰ぐことになつた、寄附一口金十圓以上、特に個人で二十圓以上を寄附する者に對しては同聯盟が主催する當該年度行事に對し特種優待の方法を講ずると

さゝやき

▲精養軒のチドリ十二日夜何がなんだかわからぬ迄に酩酊其の極に達してゐた、日頃一杯のさかずきをも口にせぬ彼女が何故の飲酒？お母樣の命日か、いやさ結婚解消問題かそれとも？▲東洋軒のスサ子こんにやくに骨のある樣なそしてしんみりした女だが、あれでなか／＼のチヤツチリして居る、助約連の甘言なんか何のその愛嬌でなきづ式に手際良くズルット抜ける處はごつにいつたもの▲銀座のエミ子はるぐ／＼モスコーから移動して來たインテリーの赤子、日本語はいはずもがな、だが別に英語が少々得意、滿洲國のワーさんの話となると目を細くして喜ぶ、さては……▲小櫻のナナ子こゝのナンバーワン福岡は朝倉の産、未だ處女だそうだ、こればかりは保證の限りに在らず我と思はん者は勇敢に！……

吉凶禍福

△新京東四條通二〇沖村忠雄氏二女奈々子さん七日出生

△新京東一條通一九德本義氏方荻原龜治郎氏の男子雅夫さん一日出生

△新京日本橋通七八岡田美由さん十二日午後三時三十八死去

滿洲大博覽會の準備着々進捗
＝會場の素描＝

日滿兩國民の壓倒的人氣を呼んで七月二十三日より大連市白雲山麓に開會される大連市主催滿洲大博覽會は開會期迫ると共に各府縣特設館の建築も非常に進捗し七月五日には出品物の搬入式を擧行し如何なる困難をも排して豫定通り開會すべく意氣込んで居り、會場内の看守孃も三十日午前十時より大連市役所にて申込者五百七十四名中より容姿、言語等に重點を置いたテストを行つて五百名を採用して開會を待つ事になつた

×

同博覽會は滿洲國建國を記念し日滿兩國文化産業の紹介を目的とされたもので會場敷地總坪數三十五萬坪、本館は第一號館より第五號館まで一、八四〇坪別館は建國館、機械工業館、貿易館、建築館、教育衛生館、國防館、土俗館等合して一、二〇〇坪、其の外特設館を設置する府縣は東京大阪、愛知、京都、兵庫、奈良、福岡、神奈川、熊本、岡山、廣島、宮崎、の十三府縣それに北海道、朝鮮、臺灣、關東廳、滿鐵、關東廳、三井三菱其の他私設のものを合すれば特設館のみにても四十有余に上り日本全國を通じて出品せざる府縣は一縣もなく從來日本に於て開かれた各種博覽會でもかつて見ざる盛況を呈し實質に於て日本全國並に殖民地を網羅したる日本大帝國の縮圖である

×

記者は二十九日開會を二十四日の後に控へた會場内を一巡して見た、西向に立てられた西門は兩側の裝飾壁が先日の暴風雨に破壞されて復興を急いでゐるが、まだ七分通りの出來上りだ、正門を入ると左側に本館第一第二號館、福岡八幡特設館が並び福岡館は他縣特設館に魁して完成し目下内部の裝飾を急いでゐる、右側は本館や五號、四號、朝鮮特設館と並びその突當り正面には建國館の二百餘尺の塔が骨組だけを終つて突立つてゐる、此の建國館内には溥執政夫妻の寫眞と滿洲國建國に際しての滿洲國要人の寫眞其他建國記念品を陳列する事になつて居り、その背後に本館第三號館がある、建國館と三號館との中間兩側に滿鐵、靜岡、廣島特設館が建築を急ぎ西側道路を一つ隔てると正門眞西には事務局、迎賓館、工營事務所、場内郵便局、警官詰所日本演藝館があり其の東側道路を隔てと飲食店地帶、大阪、京都、奈良、岡山等特設館がある

×

京都館を模倣したもので日本建築の粹を誇り奈良館は春日樓門を建て春日道路には鹿を放し、内部は有名な猿澤の池を模し其の中に鯉に代る縣産の金魚を入れて涼味を添へる事になつてゐる、東京館はまだ建築にかかつたばかりで開會明迄に出來上るかどうか疑問である、正門と事務局との中間道路を上り詰めると「小供の國」で此處には可愛らしい汽車が走り隧道あり、滿洲國民の乘客を待つてゐる、其の右側は純日本式の庭園を設け、園内各所に四阿を建てて歩き疲れた觀覽者の憩ひ場所となつてゐる、更に西側に道路を越へれば熊本、神戸、臺灣等の特設館が軒を並べ其の道路を山の手に上ると土俗館がある

×

此の土俗館經費一萬圓を投じた建築は喇嘛寺樣式のもので外觀はすつかり出來上り赤黄等色彩濃厚に遺憾なく滿蒙カラーを現はしてゐる、同館内は衣食住、宗教、習俗、參考の[illegible]館と分ける事になつて居り時には喇嘛僧に盛裝させ法會等を實演させ蒙古氣分を出し館内を一巡すれば滿、漢、蒙各民族の風俗、習慣が一見して判る事になるがまだ内部の工作に多忙を極めてゐる

×

其の又西側に道路を越へると別館地帶である貿易、國防、建築、機械工業、教育衛生等各館が着工されてゐるがまだ六分通りの出來上りだ、別館中の白眉は何と云つても國防館であらう、同館は陸、海軍部の絶大の後援で

一、防空、都市爆擊狀況一式
一、現代新兵器模型を用ふる海岸防禦戰鬪實況
一、一新兵器、小型聽音機、落下傘及び飛行機模型一式
一、高級潜望鏡一式
一、被服糧抹仕掛の幅二間半踊さ三間の滿洲事變經過概要圖表
一、滿洲事件に關する記念品等が出品されるもので國民に國防の重大事を意識せしめると共に愛國心を喚起するであらう、

又會場内の道路は大連都市計畫中に含まれて居るもので總てアスファルト道路でスチムローラーが盛んに活動して居る、會場内を一巡して見ると本館並に別館は開會明までに充分間に會ひそうであるが特設館中には着工遲れて開會式當日迄に完成は危まれる館もあるが七月に入ると共に晝夜兼行で工事を急ぐ筈であるから二十三日の開會式は豫定通り行はれやう、博覽會當局の會期中の入場者豫想は總數四十萬人と見られて居り特に滿洲人側の殺到を見越して大連商業學校の通譯隊に依頼して案内、通譯等に遺憾なきを期してゐる

右下隅へ飛んだ手
重大な意味を含む（六十）
黒頭巾評

圍碁新手合（四局の九）
三段　石塚行誠
七子　田中定吉

黒「八十六」と中央を闘ふ手段に出たので、白は八十七と、右下隅へ飛んだ。

こゝは、只こう飛んで置いた丈けでも、隨分大きい處であるが、實は、もつと、重大な意味が含まれてゐるのである。

では、何ういふ譯かといふに黒「八十六」の時に、そこを手拔きして、黒(い)と打ち込んで來られる筋があつた。

その時に、白は「八十七」と飛んでも、最早時機は遲れてゐる。

黒は、疑ッと、半ばを撓して「八十八」と尖んでゐるだけで充分である。それから白(ろ)黒(は)と約へる。續いて、白(に)黒(ほ)白(へ)黒(と)となる。

そこで、白「八十九」へ伸びると、(ち)白(り)黒(ぬ)白(る)黒(を)となつて、白(わ)以下の三子は只取られて仕舞ふのであるから白も、まさかそうは打てぬ。

已むを得ず、黒(と)の時に白(ち)と切り、黒「八十九」と白(に)の一子を打ち拔いて白は(わ)と當てるより外に仕様もない。

すると、黒は、無論斷乎として(ぬ)へ切つて行く。黒は(に)と提つて劫に行くより外に手段はない。

こういふ、容易ならぬ筋のある所であるから、白は先に「八十七」と飛んで置いたものである。

斜走に煽る

黒「八十八」は、今度、白から、そこへ尖まれると、非常に大きい箇所であるから、さう我慢したものであらうが、この際、一つ手を拔いて「九十三」と斜走に煽つて見ては何うだつたらう？

恐らくは、白も手拔きは出來まい。

だが、若しも、白はその方面を手拔きして「八十八」などへ尖んでゐると、黒は忽ち(か)と一間に飛んで行く。

それを拋つて置くと、上邊の白は大概取られさうである。白もむなく(よ)と頂で、白(た)白(れ)といふ手順になつて中央の黒地は、翻が上膨脹して行く許りである。

そうなつては、白も助からぬ。

それで、黒「九十三」の時に白(そ)黒(い)白「九十五」黒「九十七」白(か)と伸びてゐなくては行けまい。

そこで、黒は悠然と「八十八」へ尖んで良い手順である。

盤る方が得

白「八十九」は、黒から(い)へ打ち込まれる筋を封ずる意味と、黒「二十六」以下の大石を攻める意味をも兼ねた急所である。

だが、黒「九十」と約へたのは、聊か考慮を缺いた恨みがある。

爲めに、白「九十一」黒「九十二」となつて、先手で白の缺陷を補はれたのは拙かつた。

何うせ後手を引く積りならば左邊の方へ(ね)と盤つて置く方が得である。

そうすると、白には、未だ(ほ)へ尖まれる味が殘つてゐるから、黒は大いに稼いだ事になる

八六　ニノ十八
八七　ヘノ十七
八八　チノ十六
八九　サノ十五
九〇　トノ十六
九一　トノ十五
九二　ルノ六
九三　チノ五
九四　ルノ五
九五　チノ七
九六　チノ六
九七　ヲノ六

乃木大將と水の話

故乃木將軍は極めて水を愛惜せられた人でありました先年將軍が山陰道地方旅行中余は將軍と旅舘に同宿せしが翌朝將軍は洗面所で顔を洗はれる時洗面器に批約三杯約一升位の水を取りて其れにて顔を洗ひ又小タヲルを浸して全身を拭ひて居られるのを見て余は將軍の洗面器の水を取替樣とすると將軍は之でエヱヨと其の儘拭き擧はつてしまはれた後で余は將軍に水は無代の物をドウしてあんなに節儉なされますかと御尋ねすると將軍は無代だから幾ら使つても良いと言ふものではない軍人は平日から戰時の用意をしなければならぬ陣中では決して充分の水を得らるるものではない

其れで平素から水を多く使はない習慣をつけないとマサカの時に困ら陣中で馬に飲ませる水の不足程困る事はないものだ、私は平日から可成水を倹約する習慣をつけて居るのだと答へられた

此の時名將の心掛は流石に常人とは差がついたものだと深く感心致しました、將軍の厩は有名なものであるが將軍は此の馬に水をやるのに非常に注意せられた事も屢聞いたところである

海の外から

□野生動物の撮影に成功

最近米國に於ては牛の剝製皮に全身を包み橫臥してゐて珍奇な野生動物の實寫撮影をなすことに成功した、これは映畫界に好參考資料を提供したものだと

□翼付モーターボート

目下米國の湖上に神速的なモーターボートが走り廻つてゐるが、兩側に水かき翼を有し速力増加の役をしてゐる、時速七十哩で一名鷗ボートと云はれてゐる

□登山用酸素タンク

山岳家の好奇的滿足の對象と成つてゐるエベレスト山へ登山する者は携帶用酸素タンクが必要とあつて、米國の新業者は目下夏の用意にズツク製バツグの製作中

□ウルトラ海濱行樂列車

英國鐵道省では夏季に入ると例年通り海濱行樂列車を運轉することにしてゐるが本年度は全部電氣機關車を動かし客車内には粹なカーテン附の展窓を設け、車内毎に次の停車場を知らす自動式の驛名指示器を据え付けてウルトラモダン味を出すことにした

□双眼鏡活動寫眞器

最近米國の先端を行く婦人間には活動寫眞フキルムを装置してある双眼鏡を携帶する者が漸増し出した、之はボイントを押すとフキルムが廻轉し始めると謂ふ極めて精巧なものであると

□甚五郎式の腕前

加州の一大工さんは五吋四方七室の小型家屋を製作公表したが、五千枚の屋根板を使つてゐる所が左甚五郎式の腕前だと賞められてゐる

新刊紹介

△無手隻脚の中山亀太郎君　金光中學校長佐藤金造氏述、一部實費金六錢、郵税二錢希望者に頒つ岡山縣金光町佐藤金造

△ラエツエル治療の友（一號）感情生活を組織せよ、ラエツエル療法、一部金十錢、東京麴町内幸町ライツエル治療本院

△新京（七月號）滿鐵のタコ配、滿洲國外交の基調、滿洲國不承認政策の崩壞、大亞細亞主義と日本の使命アジアモンロー主義の檢討、建設途上の滿洲國、俎上の滿鐵、滿洲國日系官吏列傳、滿洲景氣報告書其他一部金五十錢、新京日本橋通八新京社

△日本電氣新聞（七月五〇號）函舘水電事件の全貌を觀る、宛然無警察狀態出現、昭和代の一大事不祥事等々一ケ月全六十錢東京濱松町二ノ一二九日本電氣新聞社

鮮魚小賣相場

活鯛	七五	チヌ鯛	三〇
小鯛	三一	カツオ	四二
ヒラス	三二	サハラ	二二
スズキ	三二	サバ	一二
アジ	二二	カレイ	一二
ヒラメ	二六	コチ	一六
コノシロ	一六	マナカツ	三〇
タチウオ	一〇	トビウオ	二〇
カナガシラ	一三	タコ	三一
甲イカ	七〇	水イカ	一四
イセエビ	一〇〇	車エビ	百六
アナゴ	二一	アワビ	八四
ウナギ	一二〇		

變幻黨船往來

(作)寺島柾史　(畫)布施長春

第百四回

桃色の船室(三)

いまは、絶體絶命だ。

はやく、出て行つて下さいといふても間に合はない。このまゝ格之進を見殺しにするより外はないのだ。

執念く附纏ふ男のことを……少將の手にかけて殺してしまつた方が綺麗さつぱりするだらうが、さすがお愛も女だ。冷然とそれを傍觀することはできないのである。

跫音は近づいた。

彼女は、いきなり男の手をとつた。そして室の片隅にある華麗なベッドのところへ連れていつた。

『は、はやく、この下へ隠れなさい』

『……』

格之進は躊つた。

が、そのとき、扉の把手が荒々しく鳴つたので、それに誘はれて格之進は反射的にベッドの下へもぐり込んでしまつた。

お愛が、寢椅子へ戻る隙も與へず、カギ鼻の長髯蒼顔の老提督はのつそり入つて來た。

『?』

室の空氣が、怪しくにごされてゐるとみたのか。モリエール少將は、眉をよせて室中を嗅ぎ廻した。

それが、人臭い、人臭い……といつてゐるやうに、お愛には感じられて、人心ではなかつた。

『お愛しやん』

少將は、寢椅子にゆつくりと埋もれると、ぎごちない口調でお愛をよんだ。

彼女は、少將の眼の色を讀んでいくらか安心したので、急に晴やかに媚態をつくつて寢椅子に近づき寄り添うて腰かけた。

『お愛しやん!なぜカーテンをおろして置きますか』

紅毛語と日本語とを入まぜて使ふ彼の言葉を、お愛はいままでは大概呑込めた。

彼女は、つと立つていつてカーテンをあげた。強烈な海光が躍り込んで、室いつぱいにあふれた。

彼女が寢椅子へかへつてくると少將はいきなりそのふくよかな肉體をいだいた。

『あなた誰か來ませんでしたか』

『いゝえ』

『あなたの顔、さびしい。頭痛するか』

『いゝえ』

『お酒のみませうか』

『いゝえ』

『なんでも、いゝえですね。では……』

『いゝえ、いけません』

だき寄せられながら、お愛はつめたく笑つた。

『あら、閣下!』

『オー』

『あたしたちは、いつ上陸できるのです?』

『ただ今日本役人と談判中です』

『こないだうちから、談判中だとばかり仰しやつて、一向進まないぢやないの、あたし待くたびれたわ』

『それわかる。わたし大いに談判すゝめてゐる』

『だからさ、はやく日本役人に大砲ぶつ放して、驚かしてやるといいわ』

『それ、ほんとうある。わたし、それやります』

『すると、日本役人はフランス兵に怖れて、何でもいふことをきゝますよ。あたし、はやく土が踏みたいのよ。草のにほひをかぎたい』

お愛は、いきなり髯だらけな少將の顔へやはらかな自分の頬をおしげもなく押つけた。

『……』

モリエール少將は、うれしげに情熱的にうめいた。

始終の様子を、その纏綿たる會話によつて察した、ベッドの下の格之進は、愛慾と、嫉妬と、憎悪のために思はず、これもまたうめいた。